

# TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY

受験ガイド  
2025



東北学院大学

# LIFE LIGHT LOVE



## 入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学は、次の点を評価して入学者を受け入れる。

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働し、本学で学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 入学しようとする学部学科の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、その学部学科において幅広い知識と豊かな表現力を身につけ、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
3. 高等学校における学習によって、入学しようとしている学部学科での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれ

らを応用する力を有している。(知識・技能)

4. 高等学校で得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)

以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)
6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)

## 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

本学は、所属する学部における卒業所要単位を修得し、次の学修成果が確認できた者に学士の学位を授与する。

1. 現代をよく生きることについて、キリスト教の教えをふまえた考察ができる。  
聖書がもつ今日的意義を理解し、それらをふまえながら、現代社会の中でよく生きることについて、自分の考えを論じることができる。
2. 高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる。  
高度な知的活動の基礎となる汎用的諸技能・能力(コミュニケーション力、論理的・批判的思考力、情報リテラシー、数理リテラシーなど)及び英語力を身につけ、活用することができる。
3. 課題を発見し、その解決のために学修成果を活用して取り組む

ことができる。

地域の課題をはじめとする様々な具体的課題を見つけ、教養教育及び専門分野の学修成果を総合的に活用することで課題の解決案を提示することができる。

4. ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる。  
自己や世界を歴史・社会・自然など多様な視点から認識し、異なる認識や思考方法、異なる価値観に理解を示すことができる。
5. 専攻分野の学修成果を活用及び説明できる。  
専攻する学問分野の専門的知識及び固有の認識や思考方法について、学修者自らが学修成果を活用し、「何を学び身につけたか」を説明できる。

## 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学は、学位授与の方針に定めた学修成果(以下「学修成果」という。)を達成するため、教育課程編成・実施に関する全学合意に基づき、次の方針により、体系的・順次的な教育課程を編成・実施する。

1. 学修成果1～4を達成することを主たる目的として、教養教育科目、外国語科目、保健体育科目を置き、1～2年次を中心に授業科目を配当する。
2. 学修成果1を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「人間的基礎」を置く。その中核として聖書とキリスト教に関する授業科目を1年次と3年次に置き、それぞれ4単位必修、2単位選択必修とする。
3. 学修成果2を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「知的基礎」を置く。また、学修成果2を達成することを主たる目的として、外国語科目のうち英語を4単位必修とする。
4. 学修成果3を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「課題探究」を置き、その中で自ら課題を発見し、その解決を希求する姿勢を養う。

5. 教養教育科目の「人間的基礎」、「知的基礎」、「課題探究」には、大学での学びに向けた初年次教育、基礎教育、能動的学修への転換教育、及びキャリア形成支援教育としての役割をもたせ、学修成果1、2、4の達成と専門教育との接続により学修成果5の基礎とする。

6. 学修成果3は、能動的学修にむけた取り組みとして、すべての科目群、すべての授業科目において達成目標の一部となる。さらに、教養教育及び専門教育の学修成果の活用を主たる目的として、専門教育科目に演習形式の授業科目を置く。

7. 学修成果4を達成することを主たる目的として、教養教育科目に「共通教養」科目群を置く。また、初年次の専門基礎科目もこの学修成果を達成するための基礎とする。

8. 学修成果5を達成することを主たる目的として、専門教育科目を置く。

9. 卒業所要単位及び履修方法は、専門教育科目の履修を中心としながらも、学位授与の方針に定めた学修成果をバランスよく達成できるよう学科ごとに適切に定める。

# 2025年度入学者選抜制度一覧

東北学院大学の入学者選抜は、全13種類。  
それぞれの特徴を理解の上、あなたに合った受験方法を選びましょう。

学力試験で受験を希望する方

地区試験場

複数学科出願可能

WEB出願

一般選抜(前期A・B日程) p.08

東日本地域別スカラシップ選抜 p.13

一般選抜(後期日程) p.15

大学入学共通テストの成績を利用して受験を希望する方

複数学科出願可能

WEB出願

大学入学  
共通テスト利用選抜 p.17

本学を第一志望とし、志望学科で学ぶ目的・意欲をアピールできる方  
また、合格した場合は入学を確約できる方

専 願

総合型選抜 p.20

各推薦制度において、条件を満たし、合格した場合は入学を確約できる方

- 学業成績による推薦…本学が指定した高校で、全体の学習成績の状況が3.8以上の方
- キリスト者等推薦…キリスト者の方、またはキリスト教の学校の生徒で条件を満たす方
- 資格取得による推薦…簿記または情報処理に関する検定の一定の資格がある方で、一定の学習成績の状況を満たす方
- スポーツに優れた者の推薦…スポーツで特に優れ、入学後もその競技を続ける方
- 文化活動に優れた者の推薦…文化活動で活躍し、入学後もその活動を続ける方

WEB出願

専 願

学校推薦型選抜

- 学業成績による推薦
- キリスト者等推薦
- 資格取得による推薦
- スポーツに優れた者の推薦
- 文化活動に優れた者の推薦

p.24

- 帰国生特別選抜…本学を第一志望とし、志望学科で学ぶ目的・意欲をアピールできる方
- 外国人留学生特別選抜  
…留学を希望する外国籍の方で、日本留学試験の成績が基準以上の方
- 社会人特別選抜…高校を卒業して3年以上経つ方

WEB出願

特別選抜

- 帰国生特別選抜
- 外国人留学生特別選抜
- 社会人特別選抜

p.33

短大・専修学校卒業の方、大学に一定期間在籍し必要単位を修得した方

WEB出願

編入学選抜 p.37

## 各種データなど

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 募集要項について              | 38 |
| 受験上及び修学上の配慮について       | 38 |
| 合否照会システムについて          | 38 |
| 小論文過去問(学校推薦型選抜・総合型選抜) | 39 |
| 受験生Q&A                | 42 |

|           |    |
|-----------|----|
| 入学者選抜結果   | 44 |
| 奨学金・特待生制度 | 48 |
| 学生納付金等    | 50 |
| 資料請求について  | 52 |

# 学部アドミッション・ポリシー

| 学部   | アドミッション・ポリシー                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 文学部  | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム（聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など）について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|      | 2. 文学部及び各学科の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、文学部各学科における主体的な学びを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）<br><b>(英文学科)</b> 英語力を向上させ、英米文学・言語学を学ぶとする意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための学修に主体的に取り組もうとしている。<br><b>(総合人文学科)</b> 思想・哲学、文化・芸術、宗教・神学等の人文諸学を学ぶとする意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための学修に主体的に取り組もうとしている。<br><b>(歴史学科)</b> 歴史学をグローバルかつローカルな視点から学ぶとする意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための学修に主体的に取り組もうとしている。<br><b>(教育学科)</b> 人間の発達・学習に関する事象と教育の実践について学ぶとする意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための学修に主体的に取り組もうとしている。 |
|      | 3. 高等学校における学習によって、文学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。（知識・技能）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|      | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。（思考力・判断力・表現力）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。<br>5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|      | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 経済学部 | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム（聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など）について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|      | 2. 経済学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、経済に関する社会事象を学ぶとする関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | 3. 高等学校における学習によって、経済学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。（知識・技能）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|      | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。（思考力・判断力・表現力）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。<br>5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|      | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 経営学部 | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム（聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など）について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|      | 2. 経営学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、組織体の経営に関する社会的事象を理解しようとする意欲を有し、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|      | 3. 高等学校における学習によって、経営学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。（知識・技能）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|      | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。（思考力・判断力・表現力）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 以下の項目に該当するものについては、5又は6を評価に加える。<br>5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|      | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 法学部  | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム（聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など）について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|      | 2. 法学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、法・政治に関する社会事象を学ぶとする関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。（主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 3. 高等学校における学習によって、法学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。（知識・技能）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|      | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。（思考力・判断力・表現力）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      | 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。<br>5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|      | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。（知識・技能／主体的に学ぶ態度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

学部アドミッションポリシーと各選抜制度の対応表は、右のQRコードより確認できます。





| 学部     | アドミッション・ポリシー                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 工学部    | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                   |
|        | 2. 科学技術に関する広い知識の獲得に意欲があり、工学部及び各学科の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、工学部各学科における主体的な学びを通して社会に貢献すること強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)<br>(機械知能工学科)機械を学び、理解し、創造することへの強い関心と意欲があり、それらを遂行するために必要な基礎知識を有するとともに、社会の一員としての自覚を有している。<br>(電気電子工学科)電力・制御系、情報・通信系、電子・材料系に関する広い知識の習得に意欲があり、これらの分野の学びを通して社会に貢献することを強く望んでいる。<br>(環境建設工学科)環境、土木、建築分野で不可欠な科目(数学、力学、計画、設計製図、実験など)を学ぶ強い意志があり、これらの分野の技術者として、社会への貢献を希望している。 |
|        | 3. 高等学校における学習によって、工学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識・技能)                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|        | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|        | 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|        | 5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 地域総合学部 | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|        | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                   |
|        | 2. 地域総合学部及び各学科の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、地域に関する自然・社会事象及び政策を学ぶことに関する関心と意欲を持ち、地域が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                        |
|        | 3. 高等学校における学習によって、地域総合学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識・技能)                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|        | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|        | 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 情報学部   | 5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|        | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|        | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                   |
|        | 2. 情報学部での教育理念・目的や教育内容を理解した上で、情報・データサイエンスに関する社会事象を学ぶことに関する関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                         |
|        | 3. 高等学校における学習によって、情報学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識・技能)                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|        | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 人間科学部  | 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|        | 5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|        | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|        | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                   |
|        | 2. 人間科学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、人間の行動とその心理過程、及びそれらを規定する諸要因を学ぶことに関する関心と意欲を持ち、人間の心と身体、社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                             |
|        | 3. 高等学校における学習によって、人間科学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識・技能)                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 国際学部   | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|        | 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|        | 5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|        | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|        | 1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                   |
|        | 2. 国際学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、国際化に関する社会事象を学ぶことに関する関心と意欲を持ち、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 国際学部   | 3. 高等学校における学習によって、国際学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識・技能)                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|        | 4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|        | 以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|        | 5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|        | 6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能／主体的に学ぶ態度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

# 学科の理念・目的、求める学生像

| 学部     | 学科         | 理念・目的                                                                                                                                                    | 学科の求める学生像                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 文学部    | 英文学科       | 国際語としての地位にある英語の運用能力の涵養をはかるとともに、他文化・他者性に対して鋭敏な感覚を育むことで、多元的な文化に寛容な真の国際人を育成する。                                                                              | 1. 十分な基礎学力を有し、知的好奇心が旺盛である。<br>2. 論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明することができる。<br>3. 英語を含む外国語学習に強い意欲をもち実践をしている。<br>4. 本学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉学に関するプランをもっている。                                                                                        |
|        | 総合人文学科     | キリスト教に基づく人間形成を中心に、古今の書物との対話を通して現実世界との関わりを問い直し、変化する世界において自己を見失わず、しかも他者との相互理解・共生を可能とする強固な知的・精神的基礎をもった人材を育成する。                                              | 1. 十分な基礎学力を有し、とくに英語については充実した力を備えている。<br>2. 十分な読解力を有し、自分の考えを論理的に表現することができる。<br>3. 社会に対して強い関心をもち、積極的ににかかわろうとする姿勢を有している。<br>4. 思想・哲学、文化・芸術、宗教・神学などの人文諸学に関心をもち、本学科での勉学に強い意欲を有している。                                                              |
|        | 歴史学科       | 広い歴史知識と歴史的な考え方を身につけ、現代社会をグローバルかつ歴史的に理解するとともに、地域の問題を広い視野から考える実践的な能力を養う。                                                                                   | 1. 幅広い知識を吸収できる柔軟な思考と十分な基礎学力を有している。<br>2. 好奇心旺盛で、自分から率先して学び調べようとする積極性がある。<br>3. 歴史に関する基礎知識を有している。<br>4. 本学科で何を学びたいのか、目的がはっきりしている。                                                                                                            |
|        | 教育学科       | 人がよりよく生きるための学びと人間的成長を支援することができる、豊かな知識・技能・姿勢を備えた人物を養成する。                                                                                                  | 1. 十分な基礎学力を有し、知的好奇心が旺盛である。<br>2. 論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明することができる。<br>3. 人の学びと教育に関して、強い関心を持っている。<br>4. 本学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉学に関するプランをもっている。                                                                                           |
| 経済学部   | 経済学科       | キリスト教精神と幅広い教養教育を基礎に、経済学の専門的知識を修得し、時代に流されず、先を見通す経済社会の理論とスキルを身に付け、多方面において社会に貢献できる人材を養成する。                                                                  | 1. 十分な基礎学力を有し、物事を論理的に考えられ自分の意見を明確に主張することができる。<br>2. 現代社会の動きに強い関心を持ち、それについて深く調べたいと考えている。<br>3. 社会とは何か、特に経済とは何かという問題に対して、探求したいという強い意欲を持っている。<br>4. 本学科の開講科目に強い関心を持ち、学ぶ目的がはっきりしている。                                                            |
| 経営学部   | 経営学科       | 経営学の知識を使って、企業や地域社会の問題を解決できるようになるとともに、よきビジネスパーソンとして自らのキャリアを切り開いていくことのできる能力を養う。                                                                            | 1. 十分な基礎学力を有している。<br>2. 本学科への志望動機が明確であり、入学後何を学ぶのか、それを将来どのように活かすのかについて、しっかりとしたビジョンを持っている。<br>3. 社会や経済、経営全般に関して興味や疑問を抱き、それらについて自分で積極的に調べることができる。                                                                                              |
| 法学部    | 法律学科       | 法的知識と法的思考を生かし、人間の尊厳のために貢献できる人材を養成する。なお、理念・教育目的を明確に表現するため、次の日本語および英語のモットーを掲げる。[法的知識と法的思考を、人間の尊厳のために]Think legally, for human dignity                      | 1. 学びの基礎となる「国語」「外国語(英語)」「公民」の学力が法学部で学ぶ水準に達している。<br>2. 本や新聞を定期的に読む習慣があり、それを通して法や政治への関心や知識をもっている。<br>3. 将来への目標を有しており、そのために必要となる法学部での学習内容を理解し、学習への意欲を十分にもっている。<br>4. 物事を筋道を立てて説明でき、自分なりの言葉で表現できる。                                              |
| 工学部    | 機械知能工学科    | 人類のために、知的なモノづくりを通して、信頼され期待される国際的エンジニアを養成する。                                                                                                              | 1. 機械工学を学ぶために必要な数学、物理、英語の基礎学力を有している。<br>2. 技術者として必要な自立・自律する心を育てること、社会の一員としての責任を自覚し、積極的に学ぼうとする意欲を有している。<br>3. 本学科を志望する明確な理由やそれを明らかにできる活動や経験があり、それを自らの言葉で表現することができる。                                                                          |
|        | 電気電子工学科    | 電気電子工学の基礎的知識を持ち、人類社会の発展に十分貢献できる豊かな人間性と正しい倫理観を有する技術者を育成する。                                                                                                | 1. 電気電子工学を学ぶために必要な数学・物理・英語の基礎学力を有し、自ら学習しようとする積極性を身に付けている。<br>2. 先端科学技術に強い関心をもち、理工系学生にふさわしい強い学習意欲と高い目標を有している。<br>3. 本学科の教育内容を十分に理解し、本学科を志望する理由、勉学動機を有している。                                                                                   |
|        | 環境建設工学科    | キリスト教精神に基づく倫理観を備え、社会人として必要な教養を身に付けるとともに、基礎的専門知識を着実に習得した実践型の建設系技術者を養成する。                                                                                  | 1. 本学科で学ぶために必要な基礎学力を有し、環境・土木・建築分野の勉学と仕事に興味と意欲を有する。<br>2. 本学科で学んだ知識を基礎として、様々な技術的課題を関連付けて考察でき、社会の多様な要望に答えるために必要な「考え抜く力」を養う意欲を有する。<br>3. 社会人および技術者として不可欠なコミュニケーション力を養うとともに、信頼される社会人に不可欠な基本的な生活習慣を身につける意欲を有する。                                  |
| 地域総合学部 | 地域コミュニティ学科 | 多様な要素から成り立つ地域を深く理解して、地域住民の視点でよりよい地域を構想し、地域の課題を解決していくことのできる人材を育てる。                                                                                        | 1. 十分な基礎学力を有している。<br>2. 地域で生じている多様な現象・問題に関心をもち、それを深く探求・解決しようとする強い意志を有している。<br>3. 学校内外の活動に積極的に取り組んだ経験をもち、その内容を自らの言葉で表現し説明することができる。<br>4. 本学科の教育内容とその特色をよく理解し、将来も地域に積極的ににかかわっていこうとする明確な目的と意欲を有している。                                           |
|        | 政策デザイン学科   | 地域社会を地球規模の社会経済システムとの関係で捉え、さまざまな地域の課題に多様な担い手が協働して取り組むための研究・教育を行うことで、課題の解決に資することができる人材を養成する。                                                               | 1. 十分な基礎学力を有し、本学科の教育内容とその特色をよく理解している。<br>2. 本学科で学びたいという明確な意志をもち、それを自分の言葉で表現することができる。<br>3. 地域が抱える具体的な社会課題に関心をもっている。<br>4. 行政や政治のありよう、経済や社会のしくみ、住民や事業体の協働といった観点から、地域課題の探究および解決への貢献に意欲がある。                                                    |
| 情報学部   | データサイエンス学科 | 情報科学、数理科学や社会科学の幅広い学びを通して、社会が抱える種々の課題を自ら実践的に解決し、新たな価値を創造できる人材を育成する。                                                                                       | 1. 十分な基礎学力と理解力を有し、あわせて情報科学系、数理科学系、社会科学系のいずれかの科目に強い興味と関心をもっている。<br>2. 本学科のカリキュラムを理解し、卒業まで目的意識をもちながら専門的に学ぶ意欲を有している。<br>3. 一般社会においてデータや情報がどのような役割を果たしているかを理解し、関連する諸学問分野に広く興味と関心をもっている。<br>4. 他者の意見や価値観に耳を傾け、自分の考えについて筋道を立てて自分なりの言葉で表現することができる。 |
| 人間科学部  | 心理行動科学科    | 人間生活の抱える種々の問題に現実的に対処すべく、人間を多角的・実証的に捉える力を備え、健康的な生のあり方を追求する人材を養成する。                                                                                        | 1. 「国語」「英語」「数学」の学力が人間科学部で学ぶに相応しい水準に達している。<br>2. ものごとを論理的、実証的に分析するための基礎的思考力と、その内容を自らの言葉で的確に表現しようとする態度を備えている。<br>3. 人間への興味と、未知の側面を探索しようとする意欲・態度を持っている。                                                                                        |
| 国際学部   | 国際教養学科     | 英語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれか、並びに国際化を意識した日本語の運用能力を高めて、異なる背景を持つ人々との意思疎通手段を増やし、グローバルな問題や動向に配慮しつつ、ローカルコミュニティ(在住地域や所属組織など)に積極的に貢献できる「よき地球市民(Good Global Citizen)」を育成する。 | 1. 十分な基礎学力を有し、英語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかを学び続ける意欲がある。<br>2. 多様な言語、文化、文明、宗教、国や地域の成り立ちや関係などについて、興味を有している。<br>3. 学びへの意欲と興味が、過去の経験や現在の状況、あるいは将来の展望と結びついている。<br>4. 自分の考えを、筋道を立てて自分なりの言葉で説明することができる。                                                       |

# 2025年度 学部・学科および募集定員

| 学部     | 学 科        | 合 計  | 一 般 選 抜  |          |          |     | 東日本地域別スカラシップ選抜 | 大学入学<br>共通テスト<br>利用選抜 |          | 総合型<br>選抜 |           | 学校推薦型選抜  |               |     |          |        |        |                 |          | 外国人留学生特別選抜 | 社会人特別選抜 |
|--------|------------|------|----------|----------|----------|-----|----------------|-----------------------|----------|-----------|-----------|----------|---------------|-----|----------|--------|--------|-----------------|----------|------------|---------|
|        |            |      | 前期日程     |          | 後期<br>日程 | 前 期 |                | 後 期                   | A 日<br>程 | B 日<br>程  | 学業成績による推薦 | キリスト者等推薦 | 資格取得による<br>推薦 |     |          | スポーツ推薦 | 文化活動推薦 | T<br>G 推 薦<br>※ |          |            |         |
|        |            |      | A 日<br>程 | B 日<br>程 |          |     |                |                       |          |           |           |          | 指定校           | 公 募 | A 日<br>程 |        |        |                 | B 日<br>程 |            |         |
|        |            |      |          |          |          |     |                |                       |          |           |           |          |               |     |          |        |        |                 |          |            |         |
| 文学部    | 英文学科       | 150  | 24       | 23       | 4        | 8   | 3              | 23                    | 2        | 37        | 1         |          |               |     | 4        | 3      | 16     | 1               | 1        |            |         |
|        | 総合人文学科     | 60   | 10       | 10       | 3        | 8   | 2              | 6                     | 1        | 7         | 2         |          |               |     | 2        | 1      | 6      | 1               | 1        |            |         |
|        | 歴史学科       | 170  | 31       | 30       | 7        | 13  | 3              | 18                    | 2        | 38        | 1         |          |               |     | 4        | 3      | 18     | 1               | 1        |            |         |
|        | 教育学科       | 70   | 14       | 13       | 3        | 5   | 2              | 10                    | 2        | 6         | 1         |          |               |     | 2        | 2      | 8      | 1               | 1        |            |         |
| 経済学部   | 経済学科       | 430  | 100      | 100      | 10       | 30  | 11             | 33                    | 2        | 60        | 3         |          |               |     | 27       | 4      | 44     | 1               | 5        |            |         |
| 経営学部   | 経営学科       | 341  | 59       | 58       | 14       | 25  | 9              | 39                    | 2        | 48        | 2         | 15       | 5             | 5   | 19       | 4      | 34     | 2               | 1        |            |         |
| 法学部    | 法律学科       | 355  | 77       | 77       | 10       | 35  | 8              | 31                    | 4        | 46        | 2         |          |               |     | 20       | 5      | 36     | 2               | 2        |            |         |
| 工学部    | 機械知能工学科    | 115  | 22       | 21       | 4        | 9   | 2              | 10                    | 2        | 25        | 1         |          |               |     | 3        | 2      | 12     | 1               | 1        |            |         |
|        | 電気電子工学科    | 130  | 24       | 23       | 5        | 10  | 2              | 12                    | 2        | 30        | 1         |          |               |     | 3        | 2      | 14     | 1               | 1        |            |         |
|        | 環境建設工学科    | 115  | 22       | 21       | 4        | 9   | 2              | 14                    | 2        | 21        | 1         |          |               |     | 3        | 2      | 12     | 1               | 1        |            |         |
| 地域総合学部 | 地域コミュニティ学科 | 150  | 30       | 30       | 5        | 13  | 4              | 15                    | 3        | 20        | 1         |          |               |     | 9        | 2      | 16     | 1               | 1        |            |         |
|        | 政策デザイン学科   | 145  | 31       | 31       | 5        | 10  | 2              | 20                    | 2        | 20        | 1         |          |               |     | 5        | 2      | 14     | 1               | 1        |            |         |
| 情報学部   | データサイエンス学科 | 190  | 38       | 38       | 7        | 15  | 3              | 17                    | 3        | 30        | 1         |          | 2             |     | 11       | 3      | 20     | 1               | 1        |            |         |
| 人間科学部  | 心理行動科学科    | 165  | 33       | 33       | 6        | 12  | 3              | 26                    | 3        | 18        | 2         |          |               |     | 9        | 2      | 16     | 1               | 1        |            |         |
| 国際学部   | 国際教養学科     | 130  | 30       | 24       | 3        | 12  | 2              | 15                    | 3        | 18        | 2         |          |               |     | 2        | 2      | 14     | 2               | 1        |            |         |
| 合 計    |            | 2716 | 545      | 532      | 90       |     | 214            | 58                    | 289      | 35        | 424       | 22       | 15            | 7   | 5        | 123    | 39     | 280             | 18       | 20         |         |

※募集定員は変更になる場合もあります。※「TG推薦」は、併設高校(東北学院高等学校、東北学院榴ヶ岡高等学校)からの募集定員数。  
※東日本地域別スカラシップ選抜の定員は、一般選抜前期A日程の内数となり、全学科の合計が36名となります。

## 2025年度入学者選抜の主な変更点

### 1. 情報学部データサイエンス学科における資格取得による推薦(公募)の導入について

情報学部データサイエンス学科では、2025 年度入学者選抜より資格取得による推薦(公募)を導入します。

【出願条件】 次の①②の条件を満たす者

①次の検定または試験の中の内いずれか1つ以上に合格

・実用数学技能検定(数学検定)準1級以上 ・統計検定2級以上 ・基本情報技術者試験

②調査書の学習成績の状況が3.8 以上かつ「外国語(英語)」 「国語」「数学」の学習成績の状況が3.8 以上

### 2. 一般選抜における設定科目について

2025 年度一般選抜より、「簿記・会計」を廃止し、「情報」を追加します。

### 3. 総合型選抜第二次選抜および学校推薦型選抜(指定校)の変更について

下記のとおり評価方法を変更します。

【総合型選抜 第二次選抜】

・第一次選抜でA またはB の評価を受けた方:小論文試験と出願書類審査を行い、その結果と第一次選抜における評価を総合することで最終的に合否を判定します。

・第一次選抜でC の評価を受けた方:小論文試験と出願書類に基づく面接の試験を行い、その結果と第一次選抜における評価を総合することで最終的に合否を判定します。

【学校推薦型選抜(学業成績による推薦)】

小論文試験と出願書類審査を行い、それらの結果を総合することで合否を判定します。

### 4. 大学入学共通テスト利用選抜における設定科目について

2025 年度より大学入学共通テストでは「地理総合、歴史総合、公共」、『情報I』が新設されます。

このため、大学入学共通テスト利用選抜においてもこれら新設科目を選択科目として導入します。

### 5. 3年次編入学の募集について

①2025 年度選抜より3年次編入学は右表の学科のみ募集します。その他の学科は、編入予定学年の学生数が定員を下回っている場合のみ募集します。(7月公開予定)

②試験は年1回春季に実施します。

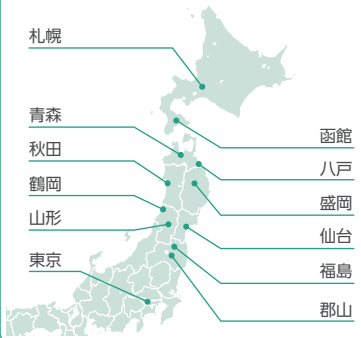
③2025 年度選抜より、「推薦による編入学」「社会人の編入学」および「外国人の編入学」については、募集しません。

### ●募集学部・学科・定員

| 学部   | 学科     | 募集定員 |
|------|--------|------|
| 文学部  | 英文学科   | 3名   |
|      | 総合人文学科 | 1名   |
|      | 歴史学科   | 1名   |
| 経営学部 | 経営学科   | 2名   |



# 2025年度入学者選抜スケジュール

|                        |                                                | 6月                                         | 7月                  | 8月                                                                                                                                                            | 9月              | 10月                                  |
|------------------------|------------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------------|
| オープンキャンパス(予定)▶         |                                                | ▶ 6月22日                                    | ▶ 7月27日             |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
|                        |                                                | こんな方にオススメ!                                 | 掲載ページ               |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
| 一般選抜<br>スカラシップ選抜       | 前期日程<br>スカラ<br>後期日程                            | 学力試験で受験を希望する方                              | P08                 | <b>一般選抜(前期日程)、スカラシップ選抜試験会場</b><br>本学(仙台)の他に11地区で試験を実施。皆さまの都合の良い会場で受験が出来ます。  |                 |                                      |
| 大学入学共通テスト<br>利用選抜      | 前期<br>後期                                       | 大学入学共通テストの成績を利用して受験を希望する方                  | P17                 |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
| 総合型選抜<br>帰国生特別選抜       | A日程<br>帰国生<br>B日程<br>帰国生                       | 本学を第一志望とし、志望学科で学ぶ目的・意欲をアピールできる方            | P20<br>P33<br>(帰国生) | 第一次出願 面接<br>9月2日~9月6日 9月21日~10月10日                                                                                                                            | 評価<br>通知<br>16日 | 第二次出願<br>10月25日~10月30日               |
| 学校推薦型選抜                | 学業成績による推薦<br>(指定校推薦)                           | 本学が指定した高校で、学習成績の状況(評定平均値)が3.8以上の方          | P24                 |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
|                        | キリスト者等推薦<br>(公募推薦)                             | キリスト者の方、またはキリスト教の学校の生徒で条件を満たす方             |                     |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
|                        | 資格取得による推薦<br>【経営学科・データサイエンス学科】<br>(指定校推薦・公募推薦) | 簿記または情報処理に関する検定の一定の資格がある方で、一定の学習成績の状況を満たす方 |                     |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
|                        | 指定校<br>公募A日程<br>公募B日程                          |                                            |                     |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
|                        | スポーツに優れた者の推薦<br>(公募推薦)                         | スポーツで特に優れ、入学後もその競技を続ける方                    | P28                 |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
| 文化活動に優れた者の推薦<br>(公募推薦) |                                                | 文化活動で活躍し、入学後も活動を続ける方                       | P30                 | 予備審査申請<br>9月13日~9月19日                                                                                                                                         | 評価<br>通知<br>4日  |                                      |
| 外国人留学生<br>特別選抜         | A日程<br>B日程                                     | 留学を希望する外国籍の方で、日本留学試験の成績が基準以上の方             | P34                 | 出願<br>9月2日~9月6日                                                                                                                                               | 試験<br>3日        | 合格<br>発表<br>18日<br>入学手続<br>締切<br>28日 |
| 社会人特別選抜                |                                                | 高校を卒業して2年以上経つ方                             | P36                 |                                                                                                                                                               |                 |                                      |
| 編入学選抜                  |                                                | 短大・専修学校卒業の方、大学に一定期間在籍し必要単位を修得した方           | P37                 |                                                                                                                                                               |                 |                                      |





募集要項等に記載されている内容(選抜の方法・日程・会場など)に変更があった場合は、大学ホームページでお知らせしますので、出願及び試験の前には必ず確認してください。

| 11月                      | 12月                     | 1月                       | 2月                       | 3月                    |
|--------------------------|-------------------------|--------------------------|--------------------------|-----------------------|
|                          | ▶ 12月7日                 |                          |                          | ▶ 3月下旬                |
|                          |                         | 出願<br>1月 6日~<br>1月15日    | 試験<br>1日~<br>2日          | 合格<br>発表<br>13日       |
|                          |                         |                          | 入学手続締切<br>全納・分納一次<br>20日 | 入学手続締切<br>分納二次<br>7日  |
|                          |                         |                          | 出願<br>2月13日~<br>2月18日    | 試験<br>4日              |
|                          |                         |                          | 合格<br>発表<br>12日          | 入学手続<br>締切<br>24日     |
|                          |                         | 出願<br>1月 6日~<br>1月15日    | 合格<br>発表<br>13日          | 入学手続締切<br>分納一次<br>20日 |
|                          |                         | 大学入学<br>共通テスト<br>18日・19日 | 入学手続締切<br>全納・分納一次<br>20日 | 入学手続締切<br>分納二次<br>7日  |
|                          |                         |                          | 出願<br>2月13日~<br>2月18日    | 合格<br>発表<br>12日       |
|                          |                         |                          |                          | 入学手続<br>締切<br>24日     |
|                          | 試験<br>16日<br>17日        | 合格発表<br>2日               | 入学手続締切<br>18日            |                       |
| 第一次出願<br>11月1日~<br>11月6日 | 面接<br>11月23日~<br>11月24日 | 評価<br>通知<br>11月29日       | 第二次出願<br>12月2日~<br>12月5日 | 試験<br>14日             |
|                          |                         |                          | 合格発表<br>20日              | 入学手続締切<br>8日          |
| 出願<br>11月1日~<br>11月6日    | 試験<br>16日<br>17日        | 合格発表<br>2日               | 入学手続締切<br>18日            |                       |
|                          |                         | 出願<br>12月2日~<br>12月5日    | 試験<br>14日                | 合格発表<br>20日           |
|                          |                         |                          | 入学手続締切<br>8日             |                       |
| 出願<br>11月1日~<br>11月6日    | 試験<br>16日<br>17日        | 合格発表<br>2日               | 入学手続締切<br>18日            |                       |
|                          |                         |                          |                          |                       |
|                          |                         |                          | 出願<br>12月23日~<br>1月 6日   | 試験<br>2日              |
|                          |                         |                          | 合格発表<br>13日              | 入学手続締切<br>20日         |
|                          |                         |                          | 出願<br>2月 7日~<br>2月13日    | 試験<br>3日              |
|                          |                         |                          | 合格<br>発表<br>12日          | 入学手続<br>締切<br>24日     |
|                          |                         |                          | 出願<br>2月 7日~<br>2月13日    | 試験<br>3日              |
|                          |                         |                          | 合格<br>発表<br>12日          | 入学手続<br>締切<br>24日     |

# 一般選抜(前期A・B日程)

## ■募集定員

「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

次のいずれかに該当する方です。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した方、または2025年3月修了見込みの方
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方、または2025年3月31日までにこれに該当する見込みの方

## ■出願期間・試験日・試験場・試験時間・合格発表

|     | 出願期間                                    | 試験日     | 学部・学科      | 試験場                                                     | 試験時間                                    | 合格発表                     |
|-----|-----------------------------------------|---------|------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------|--------------------------|
| A日程 | 2025年<br>1月 6日(月)～<br>1月15日(水)<br>15時必着 | 2月1日(土) | 全学部<br>全学科 | 仙台(東北学院大学)<br>札幌 函館 青森<br>八戸 盛岡 秋田<br>山形 鶴岡 福島<br>郡山 東京 | 10:30～11:30<br>英語<br>12:30～14:30<br>2科目 | 2025年<br>2月13日(木)<br>10時 |
| B日程 |                                         | 2月2日(日) |            |                                                         |                                         |                          |

- ・ 年末年始の休暇等によって、出願書類の準備に必要な以上の時間を要することが想定されますので、余裕をもった書類準備をお願いします。
- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ 合格発表は合否照会システムを利用して行います。パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■試験会場

| 試験場 | 試験会場                  | 住所                       |
|-----|-----------------------|--------------------------|
| 仙台  | 東北学院大学 五橋キャンパス        | 仙台市若林区清水小路3-1            |
| 札幌  | 札幌商工会議所(北海道経済センター)    | 札幌市中央区北一条西二丁目            |
| 函館  | 函館北洋ビル                | 函館市若松町15-7               |
| 青森  | アスパム(青森県観光物産館)        | 青森市安方一丁目1-40             |
| 八戸  | ユートリー(八戸地域地場産業振興センター) | 八戸市一番町一丁目9-22            |
| 盛岡  | アイーナ(いわて県民情報交流センター)   | 盛岡市盛岡駅西通一丁目7-1           |
| 秋田  | 秋田県総合保健センター           | 秋田市千秋久保田町6-6             |
| 山形  | 大手門パルズ                | 山形市木の実町12-37             |
| 鶴岡  | 東京第一ホテル鶴岡             | 鶴岡市錦町2-10                |
| 福島  | ラコパふくしま               | 福島市仲間町4-8                |
| 郡山  | 郡山労働福祉会館              | 郡山市虎丸町7-7                |
| 東京  | TKP新宿カンファレンスセンター      | 新宿区西新宿1-14-11 Daiwa西新宿ビル |

※試験場の地図や詳細はホームページを参照ください。

※試験会場は変更となる場合があります。その際にはホームページ及び募集要項にてお知らせいたしますので、必ずご確認ください。

## ▲【注意点】

### ① 一般選抜前期日程の試験場の選択について

ご自身の住んでいる都道府県以外の試験場を選ぶことができます。受験前後の都合によって、一番受験しやすい試験場を選択していただいてもかまいません。ただし、出願後の試験場変更はできませんのでご注意ください。

### ② 仙台以外の試験場について

仙台以外の試験場では、志願者が受入定員を超えた場合、その試験場での出願登録を制限します。その場合は他の地区試験場を選択してください。

## ■入学検定料

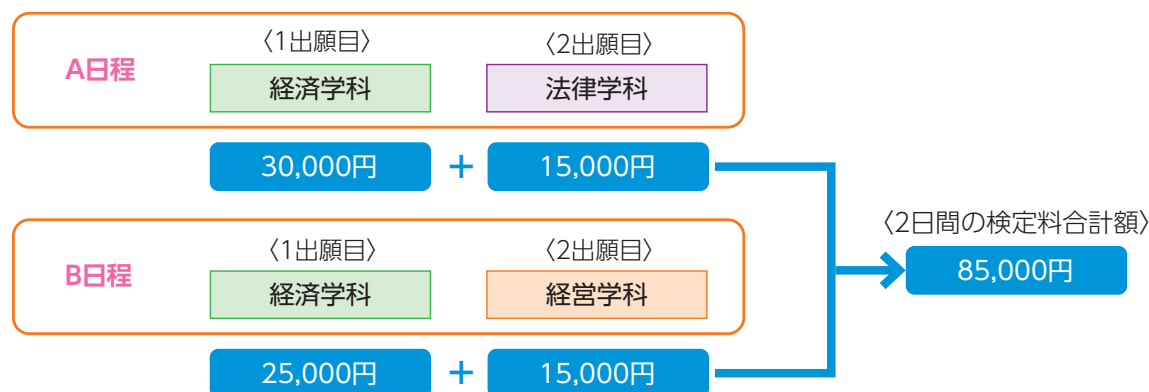
|                 |             | 1出願目     | 2出願目以降1学科につき |
|-----------------|-------------|----------|--------------|
| A日程（2月1日実施）     |             | 30,000円  | 15,000円 ※    |
| B日程<br>（2月2日実施） | B日程のみ出願する場合 | 30,000円  | 15,000円 ※    |
|                 | A日程を出願した場合  | 25,000円※ | 15,000円 ※    |

※WEB出願時に同時に出願した場合のみ割引となります。

## ○一般選抜前期日程における「併願割引」について

一般選抜前期日程において、1日につき3学科まで併願することができ、2学科目以降の出願についての検定料は、「併願割引」されます。具体的な例は以下を参照してください。

### 【例1】A・B日程の2日間で3学科出願の例



### 【例2】B日程のみの1日で3学科出願の例



## ■選抜方法

3科目の合計点と出願書類により総合的に評価し選抜します。

### 【重要点】

#### ① 一般選抜における出願書類について

出願書類は志望理由書と調査書です。志望理由書では下記について記述してもらいます。

- ・項目1：「本学全体および志望する学部の入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」をふまえた上での志望理由
- ・項目2：「志望する学科の理念・目的、求める学生像」をふまえた上での学修計画
- ・項目3：これまで主体的に取り組んだ学習活動（探究学習など）のまとめ

調査書は出願期間からさかのぼって3ヶ月以内に発行されたものを提出してもらいます。

#### ② 文学部英文学科・教育学科・国際学部国際教養学科の英語評価について

文学部英文学科・教育学科・国際学部国際教養学科では、英語の得点が30点未満の場合には合格できません。

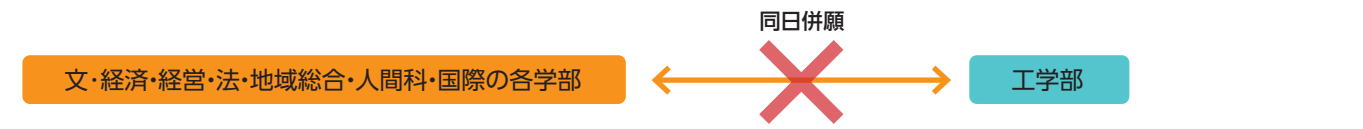
#### ③ 記述式問題について

国語科目・数学科目の記述式問題によって、読解力・判断力・論理的な思考力・作文による表現力を評価します。

# 一般選抜(前期A・B日程)

## ■併願制度(一般選抜前期日程)

前期日程では、1日につき最大3学科まで出願することができます。2日間受験した場合、最大6学科に出願することが可能で、2日間とも同じ学科に出願することも可能です。ただし、文・経済・経営・法・地域総合・人間科・国際の各学部と工学部の同日併願はできません。また、志望する学科によっては、併願条件を満たす必要があります。詳細は以下の併願確認表をご確認ください。



〈併願確認表①〉

|        |        |               | 併 願 学 科 |      |    |    |      |      |     |        |      |          |       |
|--------|--------|---------------|---------|------|----|----|------|------|-----|--------|------|----------|-------|
|        |        |               | 文 学 部   |      |    |    | 経済学部 | 経営学部 | 法学部 | 地域総合学部 | 情報学部 | 人間科学部    | 国際学部  |
|        |        |               | 英文      | 総合人文 | 歴史 | 教育 | 経済   | 経営   | 法律  | コミュニティ | デザイン | データサイエンス | 心理行動科 |
| 第1志望学科 | 文学部    | 英 文           |         | ○    | ○  | ○  | ○    | ○    | ○   | ○      | ○    | ○        | ○     |
|        |        | 総合人文          | ○       |      | ○  | ○  | ○    | ○    | ○   | ○      | ○    | ○        | ○     |
|        |        | 歴 史           | ○       | ○    |    | ○  | ○    | ○    | ○   | ○      | ○    | ○        | ○     |
|        |        | 教 育           | ○       | ○    | ○  |    | ○    | ○    | ○   | ○      | ○    | ○        | ○     |
|        | 経済学部   | 経 済           | ○       | ○    | ○  | ○  |      | ○    | ○   | ○      | ○    | ○        | ○     |
|        | 経営学部   | 経 営           | ○       | ○    | ○  | ○  | ○    |      | ○   | ○      | ○    | ○        | ○     |
|        | 法学部    | 法 律           | ○       | ○    | ○  | ○  | ○    | ○    |     | ○      | ○    | ○        | ○     |
|        | 地域総合学部 | 地 域<br>コミュニティ | ○       | ○    | ○  | ○  | ○    | ○    | ○   |        | ○    | ○        | ○     |
|        |        | 政 策<br>デザイン   | ○       | ○    | ○  | ○  | ○    | ○    | ○   | ○      |      | ○        | ○     |
|        | 情報学部   | データサイエンス      | △①      | △①   | △① | △① | △①   | △①   | △①  | △①     |      | △①       | △①    |
| 第2志望学科 | 人間科学部  | 心理行動科         | ○       | ○    | ○  | ○  | ○    | ○    | ○   | ○      | ○    |          | ○     |
|        | 国際学部   | 国際教養          | ○       | ○    | ○  | ○  | ○    | ○    | ○   | ○      | ○    | ○        |       |

〈併願確認表②〉

|        |      |          | 併願学科  |       |       |          |
|--------|------|----------|-------|-------|-------|----------|
|        |      |          | 工 学 部 |       |       | 情報学部     |
|        |      |          | 機械知能工 | 電気電子工 | 環境建設工 | データサイエンス |
| 第1志望学科 | 工学部  | 機械知能工    |       | ○     | ○     | ○        |
|        |      | 電気電子工    | △②    |       | △②    | ○        |
|        |      | 環境建設工    | ○     | ○     |       | ○        |
|        | 情報学部 | データサイエンス | △②、△③ | △③    | △②、△③ |          |

○：併願可能  
△：条件付で併願可

◆基準となる学科へ出願した場合の併願条件について

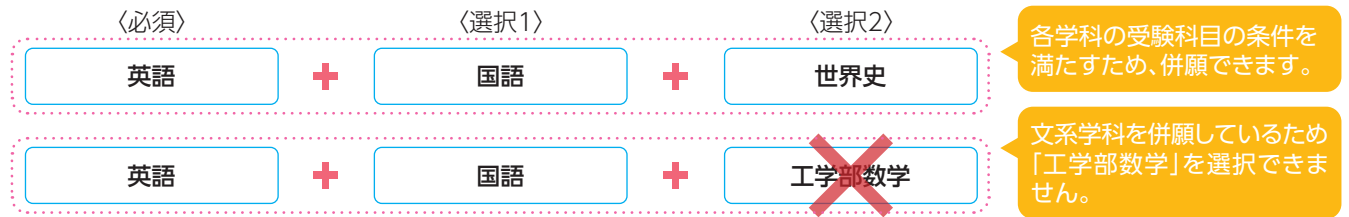
【△①】データサイエンス学科を第一志望とし、文系学部を併願する場合、試験科目で「工学部数学」「物理」「化学」の3科目はいずれも選択できません。また、試験科目で「文系数学」と「情報」を同時に選択することはできません（「文系数学」を選択した場合には「情報」を選択できません。「情報」を選択した場合には「文系数学」を選択できません）。

【△②】工学部電気電子工学科または情報学部データサイエンス学科を第一志望とし、工学部機械知能工学科または環境建設工学科を併願する場合、「情報」は選択できません。

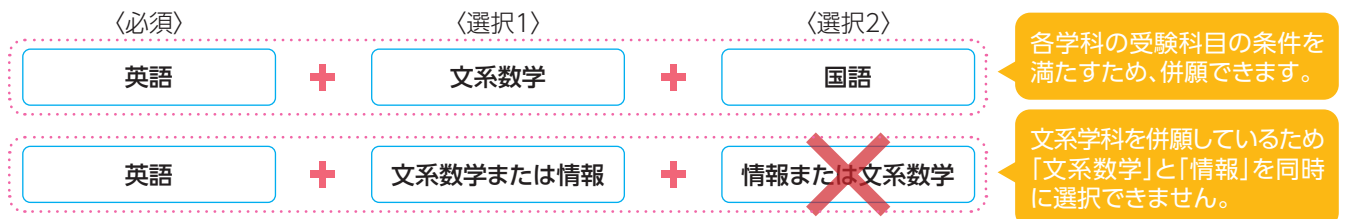
【△③】データサイエンス学科を第一志望とし、工学部3学科のいずれかを併願する場合、必ず工学部数学を選択しなければなりません。



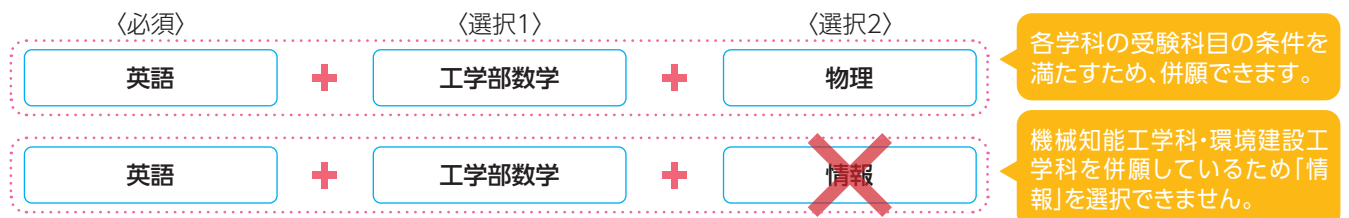
◆条件付併願の例① 第1志望学科「データサイエンス学科」+ 併願学科「英文学科」+ 併願学科「法律学科」



◆条件付併願の例② 第1志望学科「データサイエンス学科」+ 併願学科「英文学科」+ 併願学科「法律学科」



◆条件付併願の例③ 第1志望学科「電気電子工学科」+ 併願学科「機械知能工学科」+ 併願学科「環境建設工学科」



## ■B日程について

◆ B日程では英語資格・検定試験の公式スコアも利用できます。

A日程・B日程とも「英語」は受験必須科目となっています。ただし、B日程については、本学が認めた英語資格・検定試験の公式スコアを持っている受験生は、公式スコアの証明書を提出することで、公式スコア換算表の換算点と試験日に受験した「英語」の点数を比較して、高得点の方を評価に使用します。公式スコアについては、出願する入試の試験日からさかのぼって、2年以内に受験したスコアが有効です。また、対象となる英語資格・検定試験と得点換算表は次頁の表で確認してください。

⚠ 英語資格・検定試験の公式スコアを持っていない場合でも、B日程への出願は可能です。

### 【参考】2024年度選抜公式スコア換算表

|        |                     | 本学換算点     |           |           |        |
|--------|---------------------|-----------|-----------|-----------|--------|
|        |                     | 50~64点    | 65~84点    | 85~99点    | 100点   |
| 対象試験制度 | ケンブリッジ英語検定          | 125~139   | 140~159   | 160~179   | 180以上  |
|        | 英検                  | 1791~1979 | 1980~2303 | 2304~2629 | 2630以上 |
|        | GTEC                | 758~959   | 960~1189  | 1190~1349 | 1350以上 |
|        | TOEIC L&R/TOEIC S&W | 755~1145  | 1150~1555 | 1560~1840 | 1845以上 |
|        | TOEFL iBT           | -         | 42~71     | 72~94     | 95以上   |
|        | IELTS               | -         | 4.00~5.49 | 5.50~6.99 | 7.00以上 |
|        | TEAP                | 150~224   | 225~308   | 309~374   | 375以上  |
|        | TEAP CBT            | 280~415   | 420~595   | 600~795   | 800以上  |

- (1) 利用できるのは4技能を対象とした形式の公式スコアに限りです。
- (2) 出願する入試の実施日からさかのぼって2年以内に受験したスコアを有効とします。
- (3) 英検については、従来型、英検S-Interview(英検 2days s-Interview)、英検S-CBTを有効とします。
- (4) 「GTEC」の対象は検定版とCBTタイプのみです。
- (5) TOEIC L&R/TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定します。
- (6) TOEFL iBTについては、Test Dateスコアのみを有効とします。MyBestスコアを利用することはできません。

# 一般選抜(前期A・B日程)

## ■試験科目・配点（試験科目は3科目）

| 学部・学科                                                                                                                                                                                                           | 試験科目    | 高校での該当科目                                                                                                              | 必須・選択の別と配点     |                           |            |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---------------------------|------------|
| <b>文学部</b><br>英文学科<br>総合人文学科<br>歴史学科<br>教育学科<br><b>経済学部</b><br>経済学科<br><b>経営学部</b><br>経営学科<br><b>法学部</b><br>法律学科<br><b>地域総合学部</b><br>地域コミュニティ学科<br>政策デザイン学科<br><b>人間科学部</b><br>心理行動科学科<br><b>国際学部</b><br>国際教養学科 | 英 語     | 英語コミュニケーションI.II.III、論理・表現I.II.III                                                                                     | 必須             | 100点                      | 合計<br>300点 |
|                                                                                                                                                                                                                 | 国 語     | 現代の国語 言語文化(古文・漢文を除く) 論理国語                                                                                             |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 政治・経済   | 公共、政治・経済                                                                                                              |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 日 本 史   | 歴史総合、日本史探究                                                                                                            |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 世 界 史   | 歴史総合、世界史探究                                                                                                            | 1科目のみ選択<br>できる | 左の7科目中<br>2科目選択<br>各100点  |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 地 理     | 地理総合、地理探究                                                                                                             |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 文 系 数 学 | 数学I(1題必答)および数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列、統計的な推測)、数学C(ベクトル)から2題選択                                                | 1科目のみ選択<br>できる |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 情 報     | 情報I                                                                                                                   |                |                           |            |
| <b>工学部</b><br>機械知能工学科<br>環境建設工学科                                                                                                                                                                                | 英 語     | 英語コミュニケーションI.II.III、論理・表現I.II.III                                                                                     | 必須             | 100点                      | 合計<br>300点 |
|                                                                                                                                                                                                                 | 工学部数学   | 数学I・数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学II・数学B(数列、確率分布と統計的な推測)の範囲から2題(必須)、数学II・数学B(数列、統計的な推測)と数学III・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)より2題から1題選択 | 必須             | 100点                      |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 物 理     | 物理基礎・物理                                                                                                               | 1科目のみ選択<br>できる | 100点                      |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 化 学     | 化学基礎・化学                                                                                                               |                |                           |            |
| <b>工学部</b><br>電気電子工学科                                                                                                                                                                                           | 英 語     | 英語コミュニケーションI.II.III、論理・表現I.II.III                                                                                     | 必須             | 100点                      | 合計<br>300点 |
|                                                                                                                                                                                                                 | 工学部数学   | 数学I・数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学II・数学B(数列、統計的な推測)の範囲から2題(必須)、数学II・数学B(数列、統計的な推測)と数学III・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)より2題から1題選択      | 必須             | 100点                      |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 物 理     | 物理基礎・物理                                                                                                               |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 化 学     | 化学基礎・化学                                                                                                               | 1科目のみ選択<br>できる | 100点                      |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 情 報     | 情報I                                                                                                                   |                |                           |            |
| <b>情報学部</b><br>データサイエンス<br>学科                                                                                                                                                                                   | 英 語     | 英語コミュニケーションI.II.III、論理・表現I.II.III                                                                                     | 必須             | 100点                      | 合計<br>300点 |
|                                                                                                                                                                                                                 | 国 語     | 現代の国語 言語文化(古文・漢文を除く) 論理国語                                                                                             |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 政治・経済   | 公共、政治・経済                                                                                                              |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 日 本 史   | 歴史総合、日本史探究                                                                                                            |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 世 界 史   | 歴史総合、世界史探究                                                                                                            | 1科目のみ選択<br>できる | 左の10科目中<br>2科目選択<br>各100点 |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 地 理     | 地理総合、地理探究                                                                                                             |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 文 系 数 学 | 数学I(1題必答)および数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列、統計的な推測)、数学C(ベクトル)から2題選択                                                | 1科目のみ選択<br>できる |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 工学部数学   | 数学I・数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学II・数学B(数列、統計的な推測)の範囲から2題(必須)、数学II・数学B(数列、統計的な推測)と数学III・数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)より2題から1題選択      | 1科目のみ選択<br>できる |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 物 理     | 物理基礎・物理                                                                                                               | 1科目のみ選択<br>できる |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 化 学     | 化学基礎・化学                                                                                                               |                |                           |            |
|                                                                                                                                                                                                                 | 情 報     | 情報I                                                                                                                   |                |                           |            |

※一般選抜における各教科・各科目の出題範囲については、旧学習指導要領に基づく履修者に不利益にならないように出題いたします。

## ■入学手続

手続方法には、「全納」と「分納」の2つの方法があり、どちらかを選ぶことができます。

| 手続方法 | 締切日 | 2月20日(木) 15時必着              | 3月7日(金) 15時必着                     |
|------|-----|-----------------------------|-----------------------------------|
| 全 納  |     | ・入学時納付金の全額納入 ・指定書類の提出       |                                   |
| 分 納  |     | 〈第一次手続〉<br>・入学金の納入 ・指定書類の提出 | 〈第二次手続〉<br>・入学金を除く納付金の納入 ・指定書類の提出 |

### ⚠【注意点】

- 合格通知書に記載された入学手続期日までに手続きをしない場合は、入学することはできません。
- 納入金額については、学生納付金等〔2024年度参考〕を参照してください(50～51ページ)。
- 入学手続を完了し、その後やむを得ない理由により入学辞退を希望する場合は、2025年3月31日(月)正午までに入学辞退および学納金返還の手続(書類提出を含む)を行えば、辞退を認め、入学金を除く入学時納付金を返還します。詳細はホームページを参照してください。〔2025年2月中旬公開予定〕

# 東日本地域別スカラシップ選抜

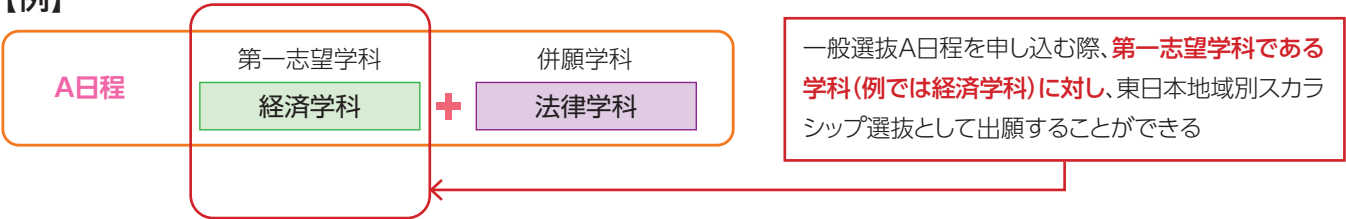
## ■スカラシップ(給付型奨学金)選抜制度について

返還不要の給付型奨学金(年間50万円)を最大4年間受給することができます。  
ただし、進級後(2年目以降)も受給するためには、継続条件を満たしている必要があります。

## ■試験概要

一般選抜前期A日程へエントリーする際に、選択することができる選抜制度です。一般選抜前期A日程の第一志望の学科に対して、併せて出願できる仕組みとなっています。  
ただし、合格した場合には入学を確約することが必要です。

### 【例】



## ■募集定員

東日本地域別スカラシップ選抜は下表の学科定員、地区定員の合わせて最大36名で、「一般選抜前期A日程」の募集定員に含まれます。

### ①学科定員枠：15名

| 学 部     | 学 科     | 定員 |
|---------|---------|----|
| 文 学 部   | 英 文 学 科 | 1  |
|         | 総合人文学科  | 1  |
|         | 歴 史 学 科 | 1  |
|         | 教 育 学 科 | 1  |
| 経 済 学 部 | 経 済 学 科 | 1  |
| 経 営 学 部 | 経 営 学 科 | 1  |
| 法 学 部   | 法 律 学 科 | 1  |

### ②地区定員枠：21名

| 学 部       | 学 科        | 定員 |
|-----------|------------|----|
| 工 学 部     | 機械知能工学科    | 1  |
|           | 電気電子工学科    | 1  |
|           | 環境建設工学科    | 1  |
| 地域総合学部    | 地域コミュニティ学科 | 1  |
|           | 政策デザイン学科   | 1  |
| 情 報 学 部   | データサイエンス学科 | 1  |
| 人 間 科 学 部 | 心理行動科学科    | 1  |
| 国 際 学 部   | 国際教養学科     | 1  |

| 地 区          | 定 員 |
|--------------|-----|
| 青 森 地 区      | 3   |
| 岩 手 地 区      | 3   |
| 秋 田 地 区      | 3   |
| 宮 城 地 区      | 3   |
| 山 形 地 区      | 3   |
| 福 島 地 区      | 3   |
| 北海道・新潟・北関東地区 | 3   |

栃木、茨城、群馬出身の出願者は北海道・新潟・北関東地区に区分されます。

## ■出願資格

一般前期A日程の出願条件および下記条件の①に加え、②～④の条件いずれかを満たす方です。

- ① 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学を確約できる方
- ② 2025年3月卒業見込みの方で、在籍している高等学校もしくは中等教育学校の所在地が対象となる11道県(北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島、新潟、栃木、茨城、群馬)にあること。
- ③ 2025年3月卒業見込みの方で、在籍している高等学校もしくは中等教育学校の所在地が対象の11道県に該当しないときは、出願者本人の住民票の住所が対象11道県にあること。
- ④ 2024年度3月以前に高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方(2025年3月31日までにこれに該当する見込みの方も含む)は、出願者本人の住民票の住所が対象11道県にあること。

なお上記②の場合、出願書類調査書に記載されている高等学校もしくは中等教育学校の所在地で、上記③④の場合、出願時に出願書類に加えて住民票の写しを提出することで、確認します。

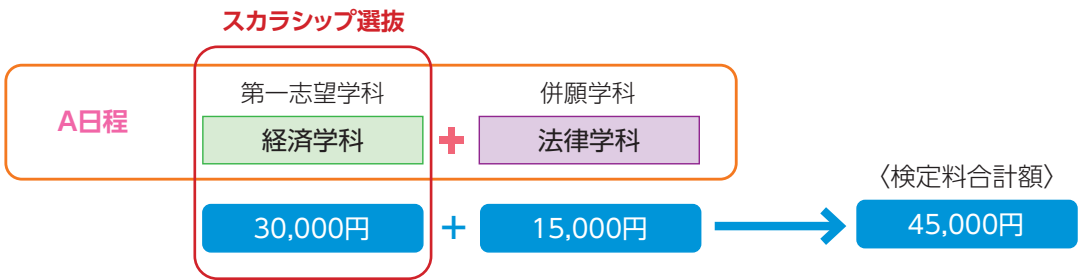
# 東日本地域別スカラシップ選抜

## ■入学検定料

30,000円

スカラシップ選抜は、一般選抜前期A日程への出願する際にエントリーする選抜制度で、一般選抜前期A日程同様に他学科を併願をすることもできます。また併願した場合の2学科目以降の出願は割引となります。詳細は9ページを参照してください。なお、併願する学科については、合格した場合の入学確約条件は適用されません。

### 【例】スカラシップ選抜に加え、一般選抜前期A日程の他学科を併願した場合



## ■出願期間・試験日・試験場・試験時間・合格発表

すべて「一般選抜前期A日程」に準じます。  
詳細は8ページを参照してください。

## ■選抜方法

一般選抜前期A日程を利用し、3科目の合計点と出願書類により、総合的に評価し選抜します。  
ただし、試験の成績が一般選抜前期A日程全受験者の中で上位25%以内に位置していることがスカラシップ選抜の合格条件となります。

## ■試験科目・配点

すべて「一般選抜前期A日程」に準じます。  
詳細は12ページを参照してください。

## ■入学手続

入学手続は、納付金の納入と指定書類の提出によって完了します。  
なお、期日までに手続きが完了しなかった場合、本スカラシップの受給資格を失います。

| 手続方法 | 日        | 時     |
|------|----------|-------|
| 全 納  | 2月20日(木) | 15時必着 |



# 一般選抜(後期日程)

## ■募集定員

「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

前期日程と同じです。8ページを参照してください。

## ■出願期間・試験日・試験場・試験時間・合格発表

| 出願期間                                    | 試験日     | 学部・学科      | 試験場               | 試験時間               | 合格発表                     |
|-----------------------------------------|---------|------------|-------------------|--------------------|--------------------------|
| 2025年<br>2月13日(木)<br>～2月18日(火)<br>15時必着 | 3月4日(火) | 全学部<br>全学科 | 東北学院大学<br>五橋キャンパス | 10:30～12:30<br>2科目 | 2025年<br>3月12日(水)<br>10時 |

- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ 合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■入学検定料

30,000円

## ■選抜方法

2科目の合計点と出願書類により総合的に評価し選抜します。

### 【重要点】

#### ①併願・第二志望学科制について

後期日程は1学科のみ出願することができ、併願することはできません。

ただし、文学部の英文学科と教育学科、工学部の各学科、地域総合学部の各学科を志願する場合は、下の学科間に限り第二志望学科を選択することができます。また、工学部電気電子工学科を第一志望学科とし、工学部機械知能工学科または環境建設工学科を第二志望学科とする場合、「情報」は選択できません。

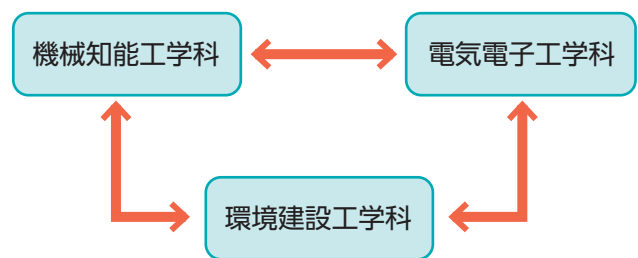
#### 文学部



#### 地域総合学部



#### 工学部



- 第二志望学科制とは**:たとえば、機械知能工学科を受験する際、第二志望学科として電気電子工学科を選択した場合、第一志望で出願した機械知能工学科に不合格の判定でも、第二志望の電気電子工学科に合格となる場合があります。なお、第二志望学科分の入学検定料は無料です。

#### ②出願書類について

出願書類は志望理由書と調査書です。志望理由書と調査書の詳細は一般選抜(前期A・B日程)の9ページを参照してください。

#### ③英文学科・教育学科の英語評価について

文学部英文学科・教育学科では、英語の得点が30点未満の場合には合格できません。

#### ④記述式問題・小論文問題について

国語科目・数学科目の記述式問題や小論文問題によって、読解力・判断力・論理的な思考力・作文による表現力を評価します。

# 一般選抜(後期日程)

## 試験科目・配点(試験科目は2科目)

| 学部・学科                                                                                                                                                                                | 試験科目  | 高校での該当科目                                                                                                           | 必須・選択の別と配点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 文学部<br>英文学科<br>総合人文学科<br>歴史学科<br>教育学科<br>経済学部<br>経済学科<br>経営学部<br>経営学科<br>法学部<br>法律学科<br>地域総合学部<br>地域コミュニティ学科<br>政策デザイン学科<br>情報学部<br>データサイエンス学科<br>人間科学部<br>心理行動科学科<br>国際学部<br>国際教養学科 | 英 語   | 英語コミュニケーションI.II.III、論理・表現I.II.III                                                                                  | 〈英文学科・総合人文学科・教育学科〉<br>英語が必須。左の残り10科目から「物理」と「化学」を除く8科目中1科目選択<br><br>〈歴史学科〉<br>左の11科目から「物理」と「化学」を除く9科目中2科目選択。ただし、1科目は「日本史」、「世界史」、「地理」から選択必須<br><br>〈経済学部・経営学部・法学部・地域総合学部・人間科学部〉<br>左の11科目から「物理」と「化学」を除く9科目から2科目選択<br><br>〈情報学部〉<br>11科目中2科目選択。ただし「物理」と「化学」はどちらか1科目のみ選択可。<br><br>〈国際学部〉<br>「英語」、「小論文」、「国語」から1科目選択必須。「英語」、「小論文」、「国語」、「物理」と「化学」を除く、6科目中1科目選択。<br><br>配点は各100点 | 合計<br>200<br>点 |
|                                                                                                                                                                                      | 小 論 文 |                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 国 語   | 現代の国語 言語文化(古文・漢文を除く) 論理国語                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 政治・経済 | 公共、政治・経済                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 日 本 史 | 歴史総合、日本史探究                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 世 界 史 | 歴史総合、世界史探究                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 地 理   | 地理総合、地理探究                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 文系数学  | 数学I(1題必答)および数学I, 数学II, 数学A(図形の性質、場合の数と確率), 数学B(数列、統計的な推測), 数学C(ベクトル)から2題選択                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 物 理   | 物理基礎、物理                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 化 学   | 化学基礎、化学                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
| 情 報                                                                                                                                                                                  | 情報I   |                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
| 工学部<br>機械知能工学科<br>環境建設工学科                                                                                                                                                            | 工学部数学 | 数学I・数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学II・数学B(数列、統計的な推測)の範囲から2題(必須), 数学II・数学B(数列、統計的な推測)と数学III・数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)より2題から1題選択 | 必 須(200 点)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 合計<br>300<br>点 |
|                                                                                                                                                                                      | 英 語   | 英語コミュニケーションI.II.III、論理・表現I.II.III                                                                                  | 1科目のみ選択できる(100点)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                |
|                                                                                                                                                                                      | 物 理   | 物理基礎、物理                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 化 学   | 化学基礎、化学                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
| 工学部<br>電気電子工学科                                                                                                                                                                       | 工学部数学 | 数学I・数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学II・数学B(数列、統計的な推測)の範囲から2題(必須), 数学II・数学B(数列、統計的な推測)と数学III・数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)より2題から1題選択 | 必 須(200 点)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 合計<br>300<br>点 |
|                                                                                                                                                                                      | 英 語   | 英語コミュニケーションI.II.III、論理・表現I.II.III                                                                                  | 1科目のみ選択できる(100点)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                |
|                                                                                                                                                                                      | 物 理   | 物理基礎、物理                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 化 学   | 化学基礎、化学                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |
|                                                                                                                                                                                      | 情 報   | 情報I                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                |

※一般選抜における各教科・各科目の出題範囲については、旧学習指導要領に基づく履修者に不利益にならないように出題いたします。

## 入学手続

| 手続方法 | 日 時            |
|------|----------------|
| 全 納  | 3月24日(月) 15時必着 |

### ⚠【注意点】

- ① 合格通知書に記載された入学手続期日までに手続きをしない場合は、入学することはできません。
- ② 納入金額については、学生納付金等〔2024年度参考〕を参照してください(50～51ページ)。
- ③ 入学手続を完了し、その後やむを得ない理由により入学辞退を希望する場合は、2025年3月31日(月)正午までに入学辞退および学納金返還の手続(書類提出を含む)を行えば、辞退を認め、入学金を除く入学時納付金を返還します。詳細はホームページを参照してください。〔2025年2月中旬公開予定〕

# 大学入学共通テスト利用選抜

## ■募集定員

「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

(1) 次のいずれかに該当し、かつ(2)に該当する方です。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した方、または2025年3月修了見込みの方
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方、または2025年3月31日までにこれに該当する見込みの方

(2) 令和7年度大学入学共通テストを受験した方（前年度の「大学入学共通テスト」の成績は利用できません）

## ■選抜方法

本学各学科の指定した教科・科目の大学入学共通テスト試験の結果および出願書類により総合的に評価し選抜します。

本学独自の個別学力検査は行いません。

※出願書類とは調査書と志望理由書です。

## ■出願期間・試験日・合格発表

|    | 出願期間                        | 試験日                               | 学部・学科      | 合格発表                 |
|----|-----------------------------|-----------------------------------|------------|----------------------|
| 前期 | 2025年1月 6日(月)～1月15日(水)15時必着 | 〈大学入学共通テスト試験日〉<br>1月18日(土)・19日(日) | 全学部<br>全学科 | 2025年<br>2月13日(木)10時 |
| 後期 | 2025年2月13日(木)～2月18日(火)15時必着 |                                   |            | 2025年<br>3月12日(水)10時 |

- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ 合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■入学検定料

15,000円

## ■入学手続

入学手続は、納付金の納入と指定書類の提出によって完了します。詳細は「入学手続要項」をご確認ください。

### 【前期】

手続方法には、「全納」と「分納」の2つの方法があり、どちらかを選ぶことができます。

| 手続方法 | 締切日 | 2月20日(木)15時必着              | 3月7日(金)15時必着                     |
|------|-----|----------------------------|----------------------------------|
| 全 納  |     | ・入学時納付金の全額納入<br>・指定書類の提出   |                                  |
| 分 納  |     | 〈第一次手続〉・入学金の納入<br>・指定書類の提出 | 〈第二次手続〉・入学金を除く納付金の納入<br>・指定書類の提出 |

### 【後期】

| 手続方法 | 日 時            |
|------|----------------|
| 全 納  | 3月24日(月) 15時必着 |

### ⚠【注意点】

- ① 合格通知書に記載された入学手続期日までに手続きをしない場合は、入学することはできません。
- ② 納入金額については、学生納付金等〔2024年度参考〕を参照してください(50～51ページ)。
- ③ 入学手続を完了し、その後やむを得ない理由により入学辞退を希望する場合は、2025年3月31日(月)正午までに入学辞退および学納金返還の手続(書類提出を含む)を行えば、辞退を認め、入学金を除く入学時納付金を返還します。詳細はホームページを参照してください。〔2025年2月中旬公開予定〕

# 大学入学共通テスト利用選抜

## ■試験科目・配点【前期】

| 学 科         | 試 験 教 科 ・ 科 目 |                                                                             | 備 考                            | 配 点                                                                                                                                    |                 |            |
|-------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|------------|
|             | 教 科           | 科 目                                                                         |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
| 英文学科        | 国 語           | 「国語」                                                                        | 5教科から<br>2科目<br>選択             | ○3科目以上受験した場合は高得点<br>の科目を合否判定に使用する。<br>○「地理歴史・公民」「数学」「理科」の<br>教科については2科目使用も可能。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生<br>物基礎/地学基礎」は4つのうち 2<br>つを選択解答する。    | 200点<br>(各100点) | 合計<br>500点 |
|             | 地理歴史・公民       | 「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」「地理総合, 地理探<br>究」「公共, 政治・経済」「公共, 倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 数 学           | 「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                                  |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 情 報           | 「情報I」                                                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 理 科           | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 外 国 語         | 「英語」                                                                        | 必須                             | 300点                                                                                                                                   |                 |            |
| 総合<br>人文学科  | 国 語           | 「国語」                                                                        | 5教科から<br>2教科<br>2科目選択          | ○2教科3科目以上受験した場合は高<br>得点の科目を合否判定に使用する。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生<br>物基礎/地学基礎」は4つのうち 2<br>つを選択解答する。                                            | 400点<br>(各200点) | 合計<br>700点 |
|             | 地理歴史・公民       | 「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」「地理総合, 地理探<br>究」「公共, 政治・経済」「公共, 倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 数 学           | 「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                                  |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 情 報           | 「情報I」                                                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 理 科           | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 外 国 語         | 「英語」                                                                        | 必須                             | 300点                                                                                                                                   |                 |            |
| 歴史学科        | 国 語           | 「国語」                                                                        | 5教科から<br>2科目<br>選択             | ○2教科3科目以上受験した場合は<br>高得点の科目を合否判定に使用<br>する。<br>○「地理歴史・公民」「理科」の教科に<br>ついては2科目使用も可能。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生<br>物基礎/地学基礎」は4つのうち 2<br>つを選択解答する。 | 400点<br>(各200点) | 合計<br>700点 |
|             | 地理歴史・公民       | 「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」「地理総合, 地理探<br>究」「公共, 政治・経済」「公共, 倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 数 学           | 「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                                  |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 情 報           | 「情報I」                                                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 理 科           | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 外 国 語         | 「英語」                                                                        | 必須                             | 300点                                                                                                                                   |                 |            |
| 教育学科        | 国 語           | 「国語」                                                                        | 5教科から<br>2科目<br>選択             | ○3科目以上受験した場合は高得点<br>の科目を合否判定に使用する。<br>○「地理歴史・公民」「数学」「理科」の<br>教科については2科目使用も可能。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生<br>物基礎/地学基礎」は4つのうち 2<br>つを選択解答する。    | 400点<br>(各200点) | 合計<br>600点 |
|             | 地理歴史・公民       | 「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」「地理総合, 地理探<br>究」「公共, 政治・経済」「公共, 倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 数 学           | 「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                                  |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 情 報           | 「情報I」                                                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 理 科           | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 外 国 語         | 「英語」                                                                        | 必須                             | 200点                                                                                                                                   |                 |            |
| 経済学科        | 国 語           | 「国語」                                                                        | 4教科から<br>2科目<br>選択             | ○3科目以上受験した場合は高得点<br>の科目を合否判定に使用する。<br>○「地理歴史・公民」「数学」「理科」の<br>教科については2科目使用も可能。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生<br>物基礎/地学基礎」は4つのうち 2<br>つを選択解答する。    | 200点<br>(各100点) | 合計<br>600点 |
|             | 地理歴史・公民       | 「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」「地理総合, 地理探<br>究」「公共, 政治・経済」「公共, 倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 数 学           | 「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                                  |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 情 報           | 「情報I」                                                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 理 科           | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 外 国 語         | 「英語」                                                                        | 必須                             | 200点                                                                                                                                   |                 |            |
| 経営学科        | 国 語           | 「国語」                                                                        | 5教科から<br>2科目<br>選択             | ○3科目以上受験した場合は高得点<br>の科目を合否判定に使用する。<br>○「地理歴史・公民」「数学」「理科」の<br>教科については2科目使用も可能。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生<br>物基礎/地学基礎」は4つのうち 2<br>つを選択解答する。    | 400点<br>(各200点) | 合計<br>600点 |
|             | 地理歴史・公民       | 「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」「地理総合, 地理探<br>究」「公共, 政治・経済」「公共, 倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 数 学           | 「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                                  |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 情 報           | 「情報I」                                                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 理 科           | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 外 国 語         | 「英語」                                                                        | 必須                             | 200点                                                                                                                                   |                 |            |
| 法律学科        | 国 語           | 「国語」                                                                        | 4教科から<br>2科目<br>選択             | ○3科目以上受験した場合は高得点<br>の科目を合否判定に使用する。<br>○「地理歴史・公民」「数学」「理科」の<br>教科については2科目使用も可能。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生<br>物基礎/地学基礎」は4つのうち 2<br>つを選択解答する。    | 200点<br>(各100点) | 合計<br>600点 |
|             | 地理歴史・公民       | 「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」「地理総合, 地理探<br>究」「公共, 政治・経済」「公共, 倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 数 学           | 「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                                  |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 情 報           | 「情報I」                                                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 理 科           | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                                       |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
|             | 外 国 語         | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」                                                 | 1科目選択                          | 200点                                                                                                                                   |                 |            |
| 機械知能<br>工学科 | 数 学           | 「数学I, 数学A」<br>「数学II, 数学B, 数学C」                                              | 必須                             | 100点                                                                                                                                   | 合計<br>600点      |            |
|             | 情 報           | 「情報I」                                                                       | 2教科から<br>1科目選択                 | ○2科目以上受験した場合は高得点<br>の科目を合否判定に使用する。                                                                                                     |                 | 100点       |
|             | 理 科           | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(必ず物理基礎と化学基<br>礎を選択)」「物理」「化学」                           | 1科目選択                          | ○2科目受験した場合は高得点の科<br>目を合否判定に使用する。                                                                                                       |                 | 200点       |
|             | 外 国 語         | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」                                                 | 1科目選択                          |                                                                                                                                        |                 | 200点       |
|             | 電気電子<br>工学科   | 数 学                                                                         | 「数学I, 数学A」<br>「数学II, 数学B, 数学C」 | 必須                                                                                                                                     |                 | 200点       |
| 情 報         |               | 「情報I」                                                                       | 3教科<br>5科目から<br>1科目選択          | ○2科目受験した場合は高得点の科<br>目を合否判定に使用する。                                                                                                       | 200点            |            |
| 理 科         |               | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(必ず物理基礎と化学基<br>礎を選択)」「物理」「化学」                           |                                |                                                                                                                                        |                 |            |
| 外 国 語       |               | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」                                                 |                                |                                                                                                                                        |                 | 1科目選択      |

| 学 科                                | 試 験 教 科 ・ 科 目                         |                                                                    |  | 備 考                   | 配 点                                                                                         |                 |            |
|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|--|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|------------|
|                                    | 教 科                                   | 科 目                                                                |  |                       |                                                                                             |                 |            |
| 環境建設<br>工学科                        | 国 語                                   | 「国語」(近代以降の文章)                                                      |  | 必須                    |                                                                                             | 100点            | 合計<br>500点 |
|                                    | 数 学                                   | 「数学I,数学A」                                                          |  | 必須                    |                                                                                             | 100点            |            |
|                                    |                                       | 「数学II, 数学B, 数学C」                                                   |  | 2教科から<br>1科目選択        | ○2科目以上受験した場合は高得点<br>の科目を合否判定に使用する。                                                          | 100点            |            |
|                                    | 情 報                                   | 「情報」                                                               |  |                       |                                                                                             |                 |            |
|                                    | 理 科                                   | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(ただし物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目選択)」 「物理」「化学」「生物」       |  | 1科目選択                 | ○2科目以上受験した場合は高得点<br>の科目を合否判定に使用する。                                                          | 100点            |            |
| 地域<br>コミュニティ<br>学科<br>政策デザイン<br>学科 | 外 国 語                                 | 「英語」                                                               |  | 必須                    |                                                                                             | 100点            | 合計<br>600点 |
|                                    | 国 語                                   | 「国語」                                                               |  |                       |                                                                                             |                 |            |
|                                    | 地理歴史・公民                               | 「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、政治・経済」「公共、倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |  | 5教科から<br>2教科<br>2科目選択 | ○2教科3科目以上受験した場合は<br>高得点の科目を合否判定に使用<br>する。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は 4つのうち2<br>つを選択解答する。 | 400点<br>(各200点) |            |
|                                    | 数 学                                   | 「数学I」「数学I,数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                     |  |                       |                                                                                             |                 |            |
|                                    | 情 報                                   | 「情報」                                                               |  |                       |                                                                                             |                 |            |
| 理 科                                | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」 |                                                                    |  |                       |                                                                                             |                 |            |
| データ<br>サイエンス<br>学科                 | 外 国 語                                 | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」                                        |  | 1科目選択                 |                                                                                             | 200点            | 合計<br>600点 |
|                                    | 国 語                                   | 「国語」(近代以降の文章)                                                      |  |                       |                                                                                             |                 |            |
|                                    | 地理歴史・公民                               | 「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、政治・経済」「公共、倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |  | 5教科から<br>2教科<br>2科目選択 | ○2教科3科目以上受験した場合は<br>高得点の科目を合否判定に使用<br>する。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は 4つのうち2<br>つを選択解答する。 | 400点<br>(各200点) |            |
|                                    | 数 学                                   | 「数学I」「数学I,数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                     |  |                       |                                                                                             |                 |            |
|                                    | 情 報                                   | 「情報」                                                               |  |                       |                                                                                             |                 |            |
| 心理行動<br>科学科                        | 理 科                                   | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                              |  |                       |                                                                                             |                 | 合計<br>600点 |
|                                    | 外 国 語                                 | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」                                        |  | 1科目選択                 |                                                                                             | 200点            |            |
|                                    | 国 語                                   | 「国語」                                                               |  |                       |                                                                                             |                 |            |
|                                    | 地理歴史・公民                               | 「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、政治・経済」「公共、倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |  | 5教科から<br>2教科<br>2科目選択 | ○2教科3科目以上受験した場合は<br>高得点の科目を合否判定に使用<br>する。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は 4つのうち2<br>つを選択解答する。 | 400点<br>(各200点) |            |
|                                    | 数 学                                   | 「数学I」「数学I,数学A」「数学II, 数学B, 数学C」                                     |  |                       |                                                                                             |                 |            |
| 国際教養<br>学科                         | 情 報                                   | 「情報」                                                               |  |                       |                                                                                             |                 | 合計<br>600点 |
|                                    | 理 科                                   | 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」                              |  |                       |                                                                                             |                 |            |
|                                    | 外 国 語                                 | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」                                        |  | 1科目選択                 |                                                                                             | 200点            |            |
|                                    | 国 語                                   | 「国語」                                                               |  |                       |                                                                                             |                 |            |
|                                    | 地理歴史・公民                               | 「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「地理総合、地理探究」「公共、政治・経済」「公共、倫理」「地理総合/歴史総合/公共」 |  | 5教科から<br>2教科<br>2科目選択 | ○2教科3科目以上受験した場合は<br>高得点の科目を合否判定に使用<br>する。<br>※理科の「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は 4つのうち2<br>つを選択解答する。 | 400点<br>(各200点) |            |

#### ⚠【注意点】

- 総合人文学科・歴史学科・教育学科・経営学科・機械知能工学科・電気電子工学科・地域コミュニティ学科・政策デザイン学科・データサイエンス学科・心理行動科学科・国際教養学科の選択科目のうち大学入学共通テスト100点満点の科目は200点満点に換算する。
- 英文学科の「国語」は200点満点を100点満点に換算する。  
環境建設工学科、データサイエンス学科の「国語(近代以降の文章)」は110点満点を100点満点に換算する。
- 「英語」を受験の場合リーディングとリスニングの配点は以下の通り  
英文学科・総合人文学科・歴史学科の「英語」のリーディングは200点に換算する。  
環境建設工学科の「英語」はリーディング100点を75点に、リスニング100点を25点に換算する。  
機械知能工学科・電気電子工学科・地域コミュニティ学科・データサイエンス学科・心理行動科学科の「英語」はリーディング100点を150点に、リスニング100点を50点に換算する。教育学科・経済学科・経営学科・法律学科・政策デザイン学科・国際教養学科「英語」はリーディング100点、リスニング100点となる。
- 旧学習指導要領に基づく履修者への対応は、本学ホームページ又は募集要項にてお知らせいたします

#### 【後期】

文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部と工学部機械知能工学科・電気電子工学科 の試験教科・科目、備考、配点は前期と同じ

| 学 科     | 試 験 教 科 ・ 科 目 |                  |                | 備 考                                    | 配 点  |            |
|---------|---------------|------------------|----------------|----------------------------------------|------|------------|
|         | 教 科           | 科 目              |                |                                        |      |            |
| 環境建設工学科 | 数 学           | 「数学I, 数学A」       | 必須             |                                        | 100点 | 合計<br>300点 |
|         |               | 「数学II, 数学B, 数学C」 | 2教科から<br>1科目選択 | ○2科目以上受験した場合は<br>高得点の科目を合否判定に<br>使用する。 | 100点 |            |
|         | 情 報           | 「情報I」            |                |                                        |      |            |
|         | 理 科           | 「物理」「化学」「生物」     | 2教科から<br>1科目選択 | ○2科目以上受験した場合は高<br>得点の科目を合否判定に使用<br>する。 | 100点 |            |
|         | 外 国 語         | 「英語」             |                |                                        |      |            |

- ⚠【注意点】 環境建設工学科の「英語」はリーディング100点を75点に、リスニング100点を25点に換算する。



# 総合型選抜

## ■募集定員

「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

次のすべてに該当する方です。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方、ならびに大学を受験できる資格を取得した方、または2025年3月までに取得見込みの方
- ② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、必ず入学手続きをする意思のある方
- ③ 出願する本学の学部学科に入学した場合、その学科で学ぶ学生として、積極的で有意義な学生生活を送ることができる学力、意欲、適性をもっており、それをアピールできる方

## ■出願期間・試験日・合格発表

|     | 第一次選抜                            |                            |           | 第二次選抜                                |                        |               |
|-----|----------------------------------|----------------------------|-----------|--------------------------------------|------------------------|---------------|
|     | 出願期間                             | 面接期間(予定)                   | 評価通知日(予定) | 出願期間                                 | 試験日                    | 合格発表          |
| A日程 | 9月 2日(月)～<br>9月 6日(金)<br>15時必着   | 9月21日(土)<br>～<br>10月10日(木) | 10月16日(水) | 10月25日(金)<br>～<br>10月30日(水)<br>15時必着 | 11月16日(土)<br>11月17日(日) | 12月 2日(月) 10時 |
| B日程 | 11月 1日(金)～<br>11月 6日(水)<br>15時必着 | 11月23日(土)<br>11月24日(日)     | 11月29日(金) | 12月 2日(月)<br>～<br>12月 5日(木)<br>15時必着 | 12月14日(土)              | 12月20日(金) 10時 |

- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ 第一次選抜の面接日は、上記面接期間の土曜日または日曜日に実施をします。
- ・ A日程第二次選抜の試験日は上記のどちらかの日にちとなります。
- ・ 合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■試験場

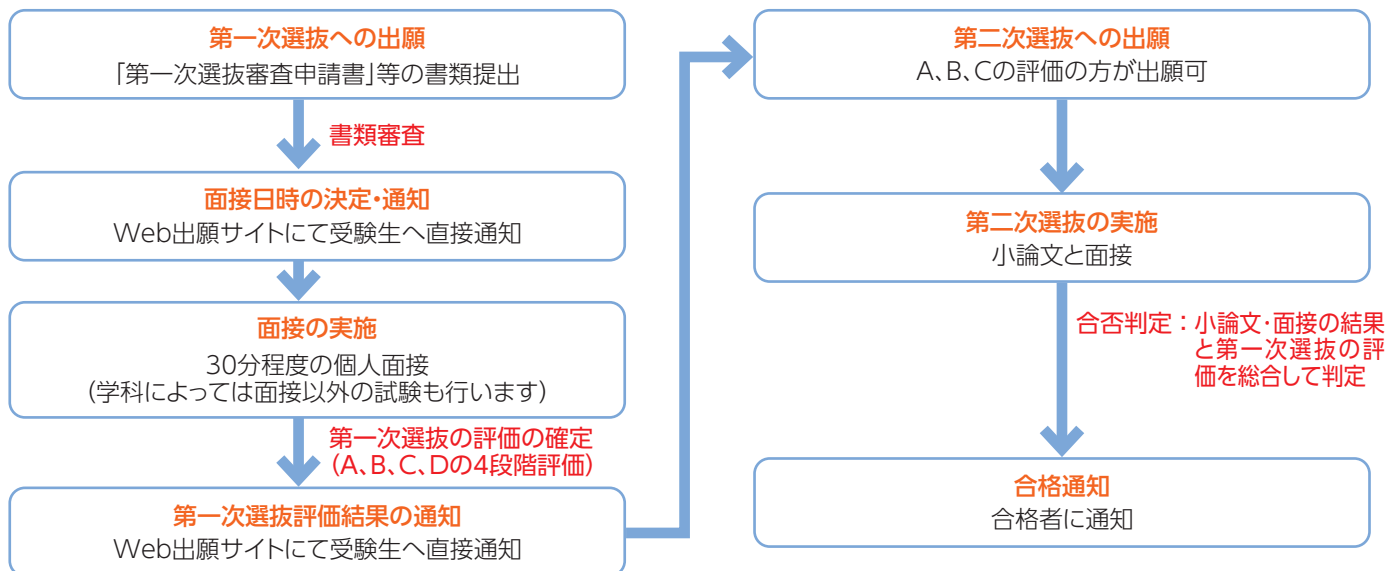
|                | 全学部全学科            |
|----------------|-------------------|
| 第一次選抜(A・B日程共通) | 東北学院大学<br>五橋キャンパス |
| 第二次選抜(A・B日程共通) |                   |

## ■入学検定料

第一次選抜 10,000円

第二次選抜 23,000円

## ■選抜方法



## 第一次選抜

出願時に「第一次選抜審査申請書」を提出し、提出書類の内容を中心に書類審査と面接を行います。書類審査と面接(学科によって面接以外の審査もあります)によって、4段階(A・B・C・D)評価をします。ただし、書類審査の結果により不合格となる場合もあります。

### ◆第一次選抜の評価

第一次選抜の4段階評価(A・B・C・D)の内容は次の通りです。なお、第二次選抜はA～C評価の方のみが出願できます。

| 評価結果 | 評価内容                             |
|------|----------------------------------|
| A    | 特段の事情がないかぎり合格とする                 |
| B    | 合格の可能性が高いが、第二次選抜の結果しだいでは不合格もありうる |
| C    | 不合格の可能性が高いが、第二次選抜の結果しだいでは合格もありうる |
| D    | 不合格とする                           |

### ◆特定の学科における審査について

以下の学科では次の審査も実施します。

| 学 科 名      | 説 明 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 英文学科       | 英文学科では一定の英語資格・検定試験の成績を第一次選抜の得点に反映します。試験の成績証明書がある方は面接時に持参してください(証明書のコピーは不可)。試験種類等の詳細は総合型選抜募集要項(第一次選抜)で確認してください。                                                                                                                                                                                                                                                |
| 経済学科       | 経済学科では、個人面接の前に、1組4人程度でグループ・ディスカッションを行います。所要時間は40分程度です。試験開始時にディスカッション用の資料が配られ、10分で出題されたテーマについて自分の考えをまとめます。その後30分で、出題されたテーマについて討論を行います。終了後、個人面接を20分程度行います。                                                                                                                                                                                                      |
| 法律学科       | 法律学科では「法または政治」に関して下記に提示されたテーマから1つを選び、調べた内容、自分の考えなどを5分程度で面接時間中にプレゼンテーションしてもらいます。それらについて論理的に道筋を立てて表現することができているかなどを総合的に評価します。<br>今年度のプレゼンテーションのテーマは「週刊誌が有名人の私生活を報道することの問題点」「自転車運転に免許制を導入するとしたら、どのような内容にしたらよいか」の2つです。なお自分で作成した紙面での資料を用意して構いません。その際にはご自身のもの以外に2部ご用意ください。電子機器を使用した発表はできません。                                                                         |
| 地域コミュニティ学科 | 地域コミュニティ学科では「よりよい地域づくり」のための課題を各自で設定し、その内容について5分程度で面接時間中にプレゼンテーションしてもらいます。取り上げる内容への着眼点、調査方法、探求・解決方法、独創性、表現力などが総合的に判断します。なお自分で作成した紙面での資料を用意しても構いません。電子機器を使用した発表はできません。                                                                                                                                                                                          |
| 政策デザイン学科   | 政策デザイン学科では「私が取り組んでみたい地域社会の課題」をテーマに、5分程度で面接時間中にプレゼンテーションしてもらいます。自作のA3サイズ以下の紙面での資料を用意してください。その際は自身のもの以外に2部ご用意ください。電子機器を使用した発表はできません。プレゼンテーション内容は第一次選抜審査申請書の「探究学習」と同じでも構いません。プレゼンテーションのテーマは本学のウェブサイトで公開されている政策デザイン学科のカリキュラムなどをもとに設定し、何が問題になっており、どんな解決策が提案されているのかなどを調べてください。調べた内容については、具体的な記述を心掛け、参照した本や資料がある場合は出典を明記してください。評価の観点は「論理性」「客観性」「発表の準備が適切になされているか」です。 |

## 【ポイント】法律学科・政策デザイン学科のプレゼンテーションについて

### 〈法律学科〉

法律学科ではプレゼンテーションの準備や発表のヒントを「総合型選抜の手引き」として法学部のウェブページに掲載しています。資料作成や発表準備の参考にしてください。

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/faculty/law/about/sougou.html>

### 〈政策デザイン学科〉

プレゼンテーションのテーマについては、何が問題になっており、どんな解決策が提案されているのかなどを調べてください。調べた内容については、具体的な記述を心掛け、参照した本や資料がある場合は出典を明記してください。また地域社会の課題というのは、少子高齢化、地域福祉、地方財政、経済格差、地域振興、労働問題、災害と復興、市民活動、ジェンダー、多文化共生、差別問題などです(これ以外でも構いません)。なお、プレゼンテーション内容が第一次選抜審査申請書の「探究学習」と内容が同じでも構いません。評価の観点は「論理性」「客観性」「発表の準備が適切にできているか」です。

# 総合型選抜

## ◆第一次選抜審査申請書について（参考）

第一次選抜出願時には第一次選抜審査申請書を提出していただきます。

第一次選抜審査申請書の記述項目は下表の内容となっております。

|     | 設 問 項 目                                                                                                           |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| I   | 本学全体および志望する学部の入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）をふまえながら、あなたが本学への入学を希望する理由について記述してください。                                       |
| II  | あなたが出願した本学の学科に入学したとき、その学科の学生として、どのような学修を行いたいと考えていますか。学科の理念・目的・求める学生像に対する理解や考え方をふまえながら、学修計画について記述してください。           |
| III | ここ数年の間に起こった出来事・現象のなかで、あなたが最も興味を感じたものを挙げてください。また、それは、特にどんな点で興味をもちましたか。あなたがこれまでに興味を持って習った（習っている）科目との関連も含めて記述してください。 |
| IV  | あなたは、出願した本学の学科に入学したとき、学修以外にどんな大学生活を送りたいと考えていますか。                                                                  |
| V   | あなたは、現在のところ、大学卒業後の進路について、どのように考えていますか。                                                                            |
| VI  | あなたがもっている能力、資質、適性、興味、経験、資格などを、あなたが志望する学科での学びにどのように生かそうと考えていますか。志望する学科の求める学生像・重要評価点と関連させながらアピールしてください。             |
| VII | 高校生活の中で取り組んだ探究学習を一つ選び、その概要をまとめてください。高校の授業外で行った活動の記録や成果でもかまいません。グループによる学習活動の場合は、あなたが担当した役割等がわかるように記述してください。        |

なお、「第一次選抜審査申請書」は右のQRコードより内容を確認することができます。

また、「第一次選抜審査申請書」の書き方も同じページより確認できます。



## 第二次選抜

第一次選抜でA、B、Cの評価を受けた方が出願できます。

小論文作成のポイントが  
41ページにあります。

### ●第一次選抜でAまたはBの評価を受けた方

小論文と出願書類審査を行い、その結果と第一次選抜における評価を総合することで最終的に合否を判定します。

| 試験科目 | 第一次選抜 | 小論文 | 書類審査 | 合計  |
|------|-------|-----|------|-----|
| 配 点  | 200   | 100 | 100  | 400 |

### ●第一次選抜でC評価を受けた方

小論文と出願書類に基づく面接を行い、その結果と第一次選抜における評価を総合することで最終的に合否を判定します。

| 試験科目 | 第一次選抜 | 小論文 | 面接  | 合計  |
|------|-------|-----|-----|-----|
| 配 点  | 200   | 100 | 100 | 400 |

〈試験内容〉

#### ① 小論文

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部】与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。  
(60分／800字程度)

【工学部】与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。(60分／600字程度)

#### ② 面接

二人の面接試験担当者による個人面接を行います。(5～10分程度)

## ■入学手続

| 日 程 | 手続方法 | 日 時                  |
|-----|------|----------------------|
| A日程 | 全 納  | 2024年12月18日(水) 15時必着 |
| B日程 |      | 2025年 1月 8日(水) 15時必着 |

納入金額については、学生納付金等[2024年度参考]を参照してください。(50～51ページ)。

## ■総合型選抜における重要評価点(学科別)

| 学部・学科  |               | 重要評価点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 文学部    | 英 文 学 科       | <ol style="list-style-type: none"> <li>十分な学力の裏付けがあること。</li> <li>英語を含む外国語学習に強い意欲をもち実践していること(第一次選抜の面接において、短い英文を音読してもらい、その内容について質問に答えてもらう場合がある)。英語資格・検定試験の成績を第一次選抜の得点に反映させるので、成績証明書(コピー不可)を第一次選抜の面接時に持参すること。</li> <li>知的好奇心が旺盛であること(第一次選抜の面接において、読書経験について答えてもらう場合がある)。</li> <li>論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明できること。</li> <li>英文学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉学プランをもっていること。</li> </ol> |
|        | 総 合 人 文 学 科   | <ol style="list-style-type: none"> <li>思想・哲学、文化・芸術、宗教・神学などの人文諸学に関心をもち、本学科での勉学に強い意欲を有していること。</li> <li>英語をはじめとした基礎学力を有していること。</li> <li>読解力を有し、自分の考えを論理的に表現する力をもっていること(第一次選抜の面接で読書経験を尋ねられることがある)。</li> <li>社会に対して強い関心をもち、積極的にかかわろうとする姿勢を有していること。</li> </ol>                                                                                                                  |
|        | 歴 史 学 科       | <ol style="list-style-type: none"> <li>論理的な思考力を有し、自分の言葉で考えを明確に説明することができること。</li> <li>歴史に関する基礎知識を有していること。</li> <li>歴史学科で何を学びたいのか、目的がはっきりしていること。</li> <li>好奇心旺盛で、自分から率先して学び調べようとする積極性があること(第一次選抜の面接において、読書経験を尋ねられることがある)。</li> <li>幅広い知識を吸収できる柔軟な思考・十分な基礎学力を有していること。</li> </ol>                                                                                             |
|        | 教 育 学 科       | <ol style="list-style-type: none"> <li>十分な基礎学力を有し、知的好奇心が旺盛であること。</li> <li>論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明することができること。</li> <li>人の学びと教育に関して、強い関心をもち、強い意欲を有していること。</li> <li>本学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉学に関するプランをもっていること。</li> </ol>                                                                                                                                                 |
| 経済学部   | 経 済 学 科       | <ol style="list-style-type: none"> <li>国語・数学・英語の基礎学力が十分にあること。</li> <li>経済学科の理念、教育目標・到達目標について理解していること。</li> <li>経済学科の開講科目に強い関心をもち、学ぶ目的がはっきりしていること。</li> <li>社会・経済の動きに強い関心をもち、その背後にある理由や解決策を探究したいという強い意欲を持っていること。</li> <li>論理的に考え、自分の意見を明確に主張できること。</li> </ol>                                                                                                              |
| 経営学部   | 経 営 学 科       | <ol style="list-style-type: none"> <li>国語・数学・英語の十分な学力があること(面接では左記科目の学力を確かめることを目的とした質問をする場合がある)。</li> <li>本学部を志望する経緯について明確に説明できること。</li> <li>本学部で何を学び、それを将来どのように活かすかについての明確なビジョンをもち、それを実現するための学修プランをもっていること。</li> <li>社会や経済、経営全般に関して興味や疑問をもったことについて、深く掘り下げて調べ、明らかにした結果を自分の言葉で説明できること(第一次選抜の面接において、説明してもらう場合がある)。</li> </ol>                                                |
| 法学部    | 法 律 学 科       | <ol style="list-style-type: none"> <li>学びの基礎となる「国語」「外国語(英語)」「公民」の学力が法学部の水準に達していること。</li> <li>文章を正しく理解するために必要な読書の習慣があること。</li> <li>ニュースに定期的に接する(具体的には、新聞を読む、その他のメディアで視聴する)ことにより、法や政治への関心や知識をもっていること。</li> <li>将来への目標を有しており、そのために必要となる法学部での学習内容を理解し、学習への意欲を十分にもっていること。</li> <li>物事を筋道を立てて説明でき、自分なりの言葉で表現できること(第一次選抜の際に、「法または政治」に関する事柄をテーマに5分程度のプレゼンテーションをしてもらう)。</li> </ol> |
| 工学部    | 機 械 知 能 工 学 科 | <ol style="list-style-type: none"> <li>機械工学を学ぶために必要な数学、物理、英語の基礎学力をもち、自分自身で問題を発見し、解決するための方法を考え、解決しようとする姿勢をもっていること。</li> <li>総合型選抜により入学しようとするはっきりとした理由とそれを明らかにできる活動や経験があり、それを面接委員に十分に伝えられること。</li> <li>技術者として必要な自立・自律する心を育てること、社会の一員としての責任を自覚して、積極的に学ぼうとする意欲をもっていること。</li> <li>学科のカリキュラムについての調査および把握をしたうえで、大学での勉学に対する意欲をもっていること。</li> </ol>                                 |
|        | 電 気 電 子 工 学 科 | <ol style="list-style-type: none"> <li>電気電子工学科の教育内容を十分に理解したうえで、総合型選抜を選択した理由、勉学動機と目標を明確に説明できること。</li> <li>電気工学を学ぶために必要な数学・物理・英語の基礎学力をもち、自ら学習しようとする積極性を有すること。</li> <li>先端科学技術に強い関心をもち、強い学習意欲と高い目標をもっていること。</li> </ol>                                                                                                                                                       |
|        | 環 境 建 設 工 学 科 | <ol style="list-style-type: none"> <li>環境、土木、建築での学習に必要な基礎学力を有していること。</li> <li>環境、土木、建築で不可欠な科目(数学、力学、計画、設計製図、実験など)を学ぶ強い意欲があること。</li> <li>環境、土木、建築の技術者として、社会への貢献を希望していること。</li> </ol>                                                                                                                                                                                       |
| 地域総合学部 | 地域コミュニティ学科    | <ol style="list-style-type: none"> <li>本学科で学ぶための十分な学力を有し、学科の教育内容を理解し、志望理由を明確に表現できること。</li> <li>「よりよい地域づくり」に強い関心をもち、それを深く探究・解決しようとする意欲があること(第一次選抜の際、「よりよい地域づくり」について5分程度のプレゼンテーションをしてもらう)。</li> <li>校内外の活動に積極的に取り組んできた経験をもち、その内容を自らの言葉で表現し説明できること。</li> <li>将来も地域に積極的にかかわっていかうとする明確な目的と意欲をもっていること。</li> </ol>                                                               |
|        | 政策デザイン学科      | <ol style="list-style-type: none"> <li>本学科の教育内容とその特色をよく理解し、本学科で学ぶのに十分な基礎学力を有していること。</li> <li>本学科で学びたいという明確な意志をもち、審査申請書について自分の言葉で適切に記述し説明できること。</li> <li>地域が抱える具体的な社会課題に関心をもち、関連する事柄を深く調べたうえで自分の言葉で筋の通った説明ができること(第一次選抜の際に「私が取り組んでみたい地域社会の課題」をテーマに5分程度のプレゼンテーションをしてもらう)。</li> <li>地域課題の解決に貢献しようとする意欲をもっていること。</li> </ol>                                                    |
| 情報学部   | データサイエンス学科    | <ol style="list-style-type: none"> <li>大学で学ぶための基礎学力と理解力をもち、情報科学系、数理科学系、社会科学系のいずれかの科目に強い関心をもち、意欲があること。</li> <li>本学科のカリキュラムを理解し、目的意識をもちながら専門的に学ぶ意欲があること。</li> <li>一般社会においてデータや情報がどのような役割を果たしているかを理解し、関連する諸学問分野にも広く関心があること。</li> <li>人々と積極的にコミュニケーションを図ってきた経験をもち、そのことを具体的に説明できる表現力をもっていること。</li> </ol>                                                                       |
| 人間科学部  | 心 理 行 動 学 科   | <ol style="list-style-type: none"> <li>人間の心や身体、社会の問題に関して深い理解が得られるような本を積極的に読み、その内容を的確に理解する基礎的な学力を有すること。</li> <li>人間の心や身体、社会の問題を実証的に分析する基礎となる数学的思考力を備えていること。</li> <li>自分の興味関心と将来の目標について筋道を立てて自分なりの言葉で説明できること。</li> <li>人間に対する探究心をもつとともに、本学科の提供する教育内容について自ら調べて、志望理由を明確に表明できること。</li> </ol>                                                                                   |
| 国際学部   | 国 際 教 養 学 科   | <ol style="list-style-type: none"> <li>外国語学習への意欲をもち、何かしらの実践をしていること。</li> <li>どんなことをなぜ学びたいのかが明確であること。</li> <li>自分と異なる背景を持つ人と接した経験があること。</li> <li>書物や新聞などを読み、知識や教養を深めようとしていること。</li> <li>「国際」とはどのようなことを意味するか、自分の経験や知識に基づいて具体的に説明できること。</li> </ol>                                                                                                                           |

⚠ 法律学科・政策デザイン学科のプレゼンテーションの内容は21ページを参照してください。また、42ページ総合型選抜Q&Aも参照ください

## ■募集定員

学部・学科および募集定員(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

次のすべてに該当する方です。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方
- ② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、必ず入学手続きをする意思のある方
- ③ 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の方
- ④ 本学が指定した学校長からの推薦による方

## ■出願期間・試験日・試験場・合格発表

| 出願期間                   | 試験日                    | 試験場            | 合格発表        |
|------------------------|------------------------|----------------|-------------|
| 11月1日(金)～11月6日(水)15時必着 | 11月16日(土)<br>11月17日(日) | 東北学院大学 五橋キャンパス | 12月2日(月)10時 |

- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ 試験日は上記のどちらかの日にちとなります。
- ・ 合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■入学検定料

30,000円

## ■選抜方法

出願書類の審査、小論文により総合的に評価し選抜します。

| 試験科目 | 書類審査<br>(調査書・志望理由書) | 小論文 | 合計  |
|------|---------------------|-----|-----|
| 配 点  | 200(100・100)        | 200 | 400 |

小論文作成のポイントが  
41ページにあります。

・ 小論文

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部志望の場合】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。(60分／要約100字程度、論述700字程度)

【工学部志望の場合】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。(60分／600字程度)

## ■入学手続

| 手続方法 | 日時                  |
|------|---------------------|
| 全 納  | 2024年12月18日(水)15時必着 |

納入金額については、学生納付金等[2024年度参考]を参照してください(50～51ページ)。



## ■募集定員

学部・学科および募集定員(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

次のすべてに該当する方です。なお、出願資格④の条件については、事前にアドミッションズ・オフィスへ確認してください。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方、ならびに大学を受験する資格を取得した方、または2025年3月までに取得見込みの方
- ② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、必ず入学手続きをする意思のある方
- ③ 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の方
- ④ 上記の条件を満たし、かつ下表のAまたはBいずれかの条件を満たす方

|   | 条 件                                                                                                                                                        |
|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| A | キリスト者であり、 <u>入学後東北学院大学のキリスト教活動に積極的に参加する意思が明確である方。</u><br>(所属教会牧師・神父による受洗証明と推薦書※1が必要です。)                                                                    |
| B | <u>キリスト教を建学の精神とする学校※2の生徒で、建学の精神に基づく諸活動(聖書研究会、聖歌隊、ボランティア活動等)において顕著な実績があり、入学後東北学院大学のキリスト教活動に積極的に参加する意思のある方。</u><br>(志願に際しては、 <u>学校の宗教主任等からの推薦書※1</u> が必要です。) |

### ▲【注意点】

※1 推薦書は、募集要項内の所定書式使用してください。

※2 キリスト教を建学の精神とする学校とは、キリスト教学校教育同盟、あるいは日本カトリック学校連合会に所属する学校を対象とします。

## ■出願期間・試験日・試験場・合格発表

| 出願期間                   | 試験日                    | 試験場            | 合格発表        |
|------------------------|------------------------|----------------|-------------|
| 11月1日(金)～11月6日(水)15時必着 | 11月16日(土)<br>11月17日(日) | 東北学院大学 五橋キャンパス | 12月2日(月)10時 |

- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ 試験日は上記のどちらかの日にちとなります。
- ・ 合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■入学検定料

30,000円

## ■選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に選抜します。

| 試験科目 | 書類審査 | 小論文 | 面接  | 合計  |
|------|------|-----|-----|-----|
| 配 点  | 100  | 200 | 100 | 400 |

### (1) 小論文

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部志望の場合】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。(60分／要約100字程度、論述700字程度)

【工学部志望の場合】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。(60分／600字程度)

### (2) 面 接 二人の面接試験担当者による個人面接を行います。(5～10分程度)

## ■入学手続

| 手続方法 | 日時                  |
|------|---------------------|
| 全 納  | 2024年12月18日(水)15時必着 |

納入金額については、学生納付金等[2024年度参考]を参照してください(50～51ページ)。

# 学校推薦型選抜 資格取得による推薦(指定校推薦・公募推薦)

## ■募集定員

経営学部経営学科と情報学部データサイエンス学科のみの募集となります。

詳細は「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

### ●経営学部経営学科

次のいずれかの推薦制度の条件に該当する方です。

| 推薦制度名                            | 出 願 条 件                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 資格取得による推薦<br>(指定校推薦)             | 下記の①～④すべてに該当する方です。<br>① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方<br>② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、必ず入学手続きをする意思のある方<br>③ 本学が指定した学校長からの推薦による方<br>④ 日商簿記検定2級以上合格の方で、調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の方                                                                                       |
| 資格取得による推薦<br>(公募推薦)<br>[A日程・B日程] | 下記の①～③を満たし、④または⑤のいずれかに該当する方です。<br>① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方<br>② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、必ず入学手続きをする意思のある方<br>③ 学校長からの推薦による方<br>④ 日商簿記検定2級以上の合格の方で、調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の方<br>⑤ 全商簿記検定1級合格の方で、調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上かつ、「外国語(英語)」「国語」「数学」の各教科の学習成績の状況が4.0以上の方 |

### ●情報学部データサイエンス学科

| 推薦制度名                        | 出 願 条 件                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 資格取得による推薦<br>(公募推薦)<br>[A日程] | 下記のすべてに該当する方です。<br>① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方<br>② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、必ず入学手続きをする意思のある方<br>③ 学校長からの推薦による方<br>④ 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上かつ「外国語(英語)」「国語」「数学」の各教科の学習成績の状況が3.8以上の方<br>⑤ 次の検定または試験のいずれか1つ以上に合格している方<br>(1)実用数学技能検定(数学検定) 準1級以上 (2)統計検定2級以上 (3)基本情報技術者試験 |

## ■出願期間・試験日・試験場・合格発表

| 選抜制度名            | 出願期間              | 試験日       | 試験場               | 合格発表      |
|------------------|-------------------|-----------|-------------------|-----------|
| 資格取得による推薦(指定校)   | 11月1日(金)～11月6日(水) | 11月16日(土) | 東北学院大学<br>五橋キャンパス | 12月 2日(月) |
| 資格取得による推薦(公募)A日程 | 15時必着             | 11月17日(日) |                   | 10時       |
| 資格取得による推薦(公募)B日程 | 12月2日(月)～12月5日(木) | 12月14日(土) |                   | 12月20日(金) |
|                  | 15時必着             |           |                   | 10時       |

- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ 指定校・公募A日程の試験日は上記のどちらかの日にちとなります
- ・ 合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

■入学検定料

30,000円

■選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に選抜します。

小論文作成のポイントが  
41ページにあります。

| 試験科目 | 書類審査 | 小論文 | 面接  | 合計  |
|------|------|-----|-----|-----|
| 配 点  | 100  | 200 | 100 | 400 |

- (1) 小論文 与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。(60 分／要約100 字程度、論述700 字程度)  
(2) 面 接 二人の面接試験担当者による個人面接を行います。(5～10 分程度)

■入学手続

| 選抜制度名            | 手続方法 | 日 時                  |
|------------------|------|----------------------|
| 資格取得による推薦(指定校)   | 全 納  | 2024年12月18日(水) 15時必着 |
| 資格取得による推薦(公募)A日程 |      |                      |
| 資格取得による推薦(公募)B日程 | 全 納  | 2025年 1月 8日(水) 15時必着 |

納入金額については、学生納付金等[2024年度参考]を参照してください(50～51ページ)。

学校推薦型選抜

スポーツに優れた者の推薦(公募推薦)

■募集定員

「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。

■出願資格

次のすべてに該当する方です。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方
- ② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、必ず入学手続きをする意思のある方
- ③ 学校長からの推薦による方
- ④ 調査書の全体の学習成績の状況が3.2以上の方
- ⑤ 東北学院大学における志望学部での勉学に励み、かつ入学後、出願する本学体育系クラブでのスポーツ活動を継続する意思を持つ方
- ⑥ スポーツ実績が、次に掲げる基準(1)～(3)のいずれかに該当する方

|     |                                                                                                          |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) | 全国大会※1もしくは広域大会※2出場の成績をおさめた方、または同様の成績をおさめたチームの登録選手として出場した方                                                |
| (2) | 都道府県大会※2で8位以内の成績をおさめた方、または同様の成績をおさめたチームの登録選手として出場した方                                                     |
| (3) | (チームスポーツにおいて)所属するチームが上記(1) (2)の競技成績を残せなかった場合でも、そのクラブの指導者が、上記と同等以上の競技能力を持っていることを証明できる方(所属クラブ指導者による記録証明書等) |

【スポーツ実績における注意事項】

- ※1 全国大会とは、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)及びそれに準ずる大会、国民スポーツ大会(国民体育大会)を指します。
- ※2 広域大会、都道府県大会とは、全国大会の予選(県高総体等)や、県大会を経た広域大会(東北大会、関東大会等)を指します。
- ※3 国公立高等学校または私立高等学校だけでの大会は出願基準の対象とはなりません。
- ※4 武道関係の競技種目については、流派だけの独自大会等は出願基準の対象とはなりません。
- ※5 学年別等、出場者が限定された大会等は出願基準の対象とはなりません。
- ※6 「アメリカンフットボール」は、アメリカンフットボール以外の競技実績を持つ方の出願も可能です。

スポーツに優れた者の推薦(公募推薦)

対象種目と注意事項

スポーツに優れた者の推薦志願者は下表の中から対象となる種目を選ぶことになります。( )内は対象となる性別です。

◎特別強化部    ○強化部

| 種 目 名       |      |         |      |            |      |
|-------------|------|---------|------|------------|------|
| ◎硬式野球       | (男)  | ○ソフトテニス | (男女) | ボクシング      | (男)  |
| ○準硬式野球      | (男)  | ○卓球     | (男女) | ○フェンシング    | (男)  |
| ○軟式野球       | (男)  | ○バドミントン | (男女) | フェンシング     | (女)  |
| ○サッカー       | (男)  | ボウリング   | (男女) | レスリング      | (男)  |
| ○ラグビー       | (男)  | ○ゴルフ    | (男)  | ○洋弓        | (男女) |
| アメリカンフットボール | (男)  | ゴルフ     | (女)  | ライフル射撃     | (男女) |
| ○バスケットボール   | (男)  | ○柔道     | (男)  | 陸上競技       | (男女) |
| ◎バスケットボール   | (女)  | ○剣道     | (男女) | ○水泳        | (男女) |
| バレーボール      | (男)  | ○弓道     | (男女) | スキューバダイビング | (男女) |
| バレーボール      | (女)  | ○空手道    | (男女) | スキー        | (男女) |
| ハンドボール      | (男)  | 合気道     | (男女) | ○ヨット       | (男女) |
| ○硬式テニス      | (男女) | 少林寺拳法   | (男女) | ボート        | (男女) |

## ■スポーツに優れた者の推薦 書類予備審査について

出願を希望する方には、「スポーツ実績の評価等に関する書類予備審査」を受けることを勧めます。この審査を受けると試験日のスポーツテストが免除されます。評価結果は評価通知日に申請者に発送します。なお、審査料は無料です。

| 申請期間                   | 提出先                     | 評価通知     |
|------------------------|-------------------------|----------|
| 9月13日(金)~9月19日(木)15時必着 | 東北学院大学<br>アドミッションズ・オフィス | 10月4日(金) |

### 【補足説明】

- (1) 書類予備審査申請書は、本学ホームページより取得可能です。詳細に関する問い合わせは学生課(022-264-6471)またはアドミッションズ・オフィスにご連絡ください。
- (2) **スポーツに優れた者の推薦での受験を希望する場合は、事前に当該種目のクラブと連絡をとることを勧めます。**  
問い合わせ先：学生課 TEL022-264-6471

## ■出願期間・試験日・試験場・合格発表

| 出願期間                   | 試験日                    | 試験場               | 合格発表        |
|------------------------|------------------------|-------------------|-------------|
| 11月1日(金)~11月6日(水)15時必着 | 11月16日(土)<br>11月17日(日) | 東北学院大学<br>五橋キャンパス | 12月2日(月)10時 |

- ・出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・試験日は上記のどちらかの日にちとなります。
- ・合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■入学検定料

30,000円

## ■選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に評価し選抜します。

| 試験科目 | 書類審査 | 小論文 | 面接  | 合計  |
|------|------|-----|-----|-----|
| 配点   | 200  | 100 | 100 | 400 |

### (1) 小論文

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部志望の場合】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。(60分/要約100字程度、論述700字程度)

【工学部志望の場合】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。(60分/600字程度)

### (2) 面接

二人の面接試験担当者による個人面接を行います。(5~10分程度)

### (3) スポーツテスト

「スポーツ実績の評価等に関する書類予備審査」を受けていない方は、試験当日に専門種目の技能についてテストを行います。

小論文作成のポイントが  
41ページにあります。

## ◆志望理由書について

出願時には「志望理由書」を提出していただきます。

## ■入学手続

| 手続方法 | 日時                  |
|------|---------------------|
| 全 納  | 2024年12月18日(水)15時必着 |

納入金額については、学生納付金等[2024年度参考]を参照してください(50ページ)。



# 学校推薦型選抜 文化活動に優れた者の推薦(公募推薦)

## ■募集定員

「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

次のすべてに該当する方です。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方
- ② 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合、必ず入学手続きをする意思のある方
- ③ 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の方
- ④ 入学後も学業と学生団体での活動を両立させる強い意思と能力を持ち、4年間活動が続けることができる方
- ⑤ 学力・人物共に優秀であり、高等学校・中等教育学校在学中にクラブ活動等で活躍し、クラブの顧問等教員および学校長からの推薦による方

### 文化活動に優れた者の推薦(公募推薦) 対象となる文化活動

| 文化活動名                 | 本学の団体名                     | 活 動 内 容                                                      |
|-----------------------|----------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 応 援 団                 | 応援団                        | 学生会総合役員会に所属し大学公式行事の参加および体育会各部への応援活動。全日本学生応援団連盟加盟。            |
| チアリーディング              | チアリーディングチーム                | 大学公式行事の参加および体育会各部への応援活動。チアリーディング選手権大会等の出場。                   |
| 合 唱                   | キャロラズ                      | 女声合唱(一般合唱曲、宗教曲)。演奏会開催。                                       |
|                       | グリークラブ                     | 男声合唱(一般合唱曲、宗教曲)。演奏会開催。                                       |
|                       | 宗教部聖歌隊                     | 混声合唱(一般合唱曲、宗教曲)。大学公式行事の支援。演奏会開催。                             |
| 吹 奏 楽                 | シンフォニック・ウィンド・アンサンブル(S.W.E) | 大学公式行事の参加および体育会各部への応援活動。全日本吹奏楽コンクール等の出場。演奏会開催。               |
| 美 術                   | 美術部                        | 絵画(水彩、油彩)作品、立体作品等の作成。自団体、他団体との合同での展示会実施。                     |
| 書 道                   | 書道研究部                      | 楷書、行書、草書、かな、隷書、篆書、近代詩文、墨象、少字、刻字、篆刻等々の創作。自団体、他団体との合同での展示会実施。  |
| 英 語                   | 英語会(ESS)                   | スピーチ、ディスカッション、ドラマ(演劇)等の分野での活動。他大学との合同活動あり。                   |
| 演 劇                   | 演劇部                        | 役者、音響、照明、衣装、装置等の分野での活動。年4回の定期公演。                             |
| 放 送<br>(制作・技術・アナウンス等) | 放送会                        | 昼休みの学内放送、ラジオドラマの制作、アナウンス、音響、脚本、ディレクター等の分野での活動。全国大学放送コンテスト出場。 |
| ロボット製作                | ロボット研究会                    | ロボットの製作。大会(ロボコン)出場。                                          |

## ■「文化活動に優れた者の推薦」の書類予備審査について

出願を希望する方は、「文化活動実績の評価等に関する書類予備審査」を必ず受けてください。この書類審査により、受験資格を認めるかどうかを評価します。評価結果は評価通知日に申請者へ発送します。なお、審査料は無料です。

| 申請期間                   | 提出先                     | 評価通知     |
|------------------------|-------------------------|----------|
| 9月13日(金)~9月19日(木)15時必着 | 東北学院大学<br>アドミッションズ・オフィス | 10月4日(金) |

## 【補足説明】

- (1) 書類予備審査申請書は、本学ホームページより取得可能です。詳細に関する問い合わせは学生課(022-264-6471)またはアドミッションズ・オフィスにご連絡ください。
- (2) **文化活動に優れた者の推薦での受験を希望する場合は、事前に当該団体と連絡をとることを勧めます。**  
問い合わせ先：学生課 TEL022-264-6471

## ■出願期間・試験日・試験場・合格発表

| 出願期間                   | 試験日                    | 試験場               | 合格発表        |
|------------------------|------------------------|-------------------|-------------|
| 11月1日(金)～11月6日(水)15時必着 | 11月16日(土)<br>11月17日(日) | 東北学院大学<br>五橋キャンパス | 12月2日(月)10時 |

- ・出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・試験日は上記のどちらかの日にちとなります。
- ・合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■入学検定料

30,000円

## ■選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に評価し選抜します。

| 試験科目 | 書類審査 | 小論文 | 面接  | 合計  |
|------|------|-----|-----|-----|
| 配 点  | 200  | 100 | 100 | 400 |

### (1) 小論文

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部志望の場合】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。(60分／要約100字程度、論述700字程度)

【工学部志望の場合】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。(60分／600字程度)

### (2) 面接

二人の面接試験担当者による個人面接を行います。(5～10分程度)

小論文作成のポイントが  
41ページにあります。

## ◆志望理由書について

出願時には「志望理由書」を提出していただきます。

## ■入学手続

| 手続方法 | 日時                  |
|------|---------------------|
| 全 納  | 2024年12月18日(水)15時必着 |

納入金額については、学生納付金等[2024年度参考]を参照してください(50～51ページ)。

**《スポーツに優れた者の推薦 書類予備審査申請書記入時の留意点》**

- ① 書類予備審査申請書の「スポーツ種目」を記入する欄には、高等学校・中等教育学校在学中に活動実績を有し、大学でも引き続き活動を希望する種目を記入してください。種目については書類予備審査の「対象となる種目」にて確認してください。
- ② 書類予備審査申請書の「主な戦績・記録」を記入する欄には、高等学校・中等教育学校在学中の活動記録・実績を記入してください。  
記載事項が記入欄に書ききれない場合は、評価を受ける上で特にアピールしたい内容を記入してください。
- ③ 出願資格⑥(3)の要件を満たして出願する方は、現在所属しているクラブ指導者より、記録証明書等を必ず提出してください。



◆書類予備審査申請書は右のQRコードより確認することができます。

**《文化活動に優れた者の推薦 書類予備審査申請書記入時の留意点》**

- ① 書類予備審査申請書の「文化活動名」を記入する欄には、高等学校・中等教育学校在学中に活動実績を有し、大学でも引き続き行う活動名を記入してください。種目については、書類予備審査の「対象となる文化活動」にて確認してください。
- ② 書類予備審査申請書の「役割」を記入する欄には部長、副部長、パートリーダーもしくは担当のパート(楽器名)など文化活動で担った内容を記入してください。
- ③ 書類予備審査申請書の「主な活動・記録」を記入する欄には、高等学校・中等教育学校在学中の活動を学年ごとに記入してください。「主な出場大会・コンクール等」は大会に出場した方だけの記入でかまいません。  
複数の大会やコンクールに出場した場合は成績の良い大会を順に2つ記入してください。
- ④ 賞、順位などがある場合は書類予備審査申請書の「成績・記録・活動内容」の欄に大会の規模をまじえて説明を記入してください。また、大会等の成績が無い場合でも、クラブ活動内で中心的存在として活躍したことがあれば、その内容を具体的に記入してください。



◆書類予備審査申請書は右のQRコードより確認することができます。

**【参考】各種学校推薦型選抜の小論文・面接におけるポイント**

**〈小論文のポイント〉**

前年度の小論文の問題は、39～41ページに掲載しています。  
評価のポイントは、課題の把握、論旨の展開、文章表現、誤字・脱字、文章量などです。  
41ページの「小論文作成のポイント」も参考にしてください。

**〈面接のポイント〉**

面接では、志望理由、勉強意欲、将来についての考えなどを聞かれます。言動・態度なども併せて評価のポイントになります。

## 募集定員

| 学 部     | 学 科     | 定 員 |
|---------|---------|-----|
| 文 学 部   | 英 文 学 科 | 若干名 |
|         | 総合人文学科  |     |
|         | 歴 史 学 科 |     |
|         | 教 育 学 科 |     |
| 経 済 学 部 | 経 済 学 科 |     |
| 経 営 学 部 | 経 営 学 科 |     |
| 法 学 部   | 法 律 学 科 |     |

| 学 部       | 学 科        | 定 員 |
|-----------|------------|-----|
| 工 学 部     | 機械知能工学科    | 若干名 |
|           | 電気電子工学科    |     |
|           | 環境建設工学科    |     |
| 地域総合学部    | 地域コミュニティ学科 |     |
|           | 政策デザイン学科   |     |
| 情 報 学 部   | データサイエンス学科 |     |
| 人 間 科 学 部 | 心理行動科学科    |     |
| 国 際 学 部   | 国際教養学科     |     |

## 出願資格

次のいずれかに該当する方で、日本国籍を有し、家族の外国勤務・在留にともない外国の学校に在学し、卒業後大学入学時までの経過年数が原則として1年未満の方です。

- ① 外国において通常の課程による12年の学校教育課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む）を修了し、そのうち外国において在住国の正規の教育制度に基づく中等教育機関に最終学年を含めて2年以上継続在学して卒業した方、または2025年3月までに卒業見込みの方
- ② 外国において、中等教育機関に3年以上継続して在学し、外国の学校教育課程に基づく教育を受け、帰国後日本の高等学校に入学し、当該高等学校を2025年3月までに卒業見込みの方。ただし、日本の高等学校もしくは中等教育学校（後期課程）における在学期間が帰国後1年半を超えない方
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した方に準ずる方で、文部科学大臣の指定した方（原則として、最終学年を含めて2年以上継続在学した方であること）

## 出願期間

## 試験日

## 試験場

## 入学検定料

## 選抜方法

## 合格発表

## 入学手続

すべて「総合型選抜」に準じます。  
20～23ページを参照してください。

# 特別選抜 外国人留学生特別選抜

## ■募集定員

詳細は「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。  
ただし、A日程で合格者が定員を超えた場合は、B日程での募集を行わない場合があります。B日程での募集有無は12月上旬に本学ホームページにて周知します。

## ■出願資格

- 次のすべてに該当する方です。
- (1) 2025年4月1日現在、外国籍をもつ方で、次の①、②のいずれかに該当する方
- ① 外国において通常の課程による12年の学校教育課程を修了した方、またはその国において大学入学資格を有する方
  - ② 文部科学大臣の指定した方
- (2) 日本に居住している場合は、入学までに「留学」の在留資格に変更する方。海外に居住している場合は、入学時に「留学」の在留資格を取得する方
- (3) 2024年6月または11月に実施する日本留学生試験の指定科目を受験し、得点が下表に記載の得点以上の方。なお出願する学部学科により必要となる教科・科目が異なります。

【出願資格(3)に関する日本留学試験得点表】

| 出願学科                                                                               | 教 科 名         |     |                         |      |                    |                       |
|------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----|-------------------------|------|--------------------|-----------------------|
|                                                                                    | 日本語           |     | 理科<br>(2科目選択)           | 総合科目 | 数 学                |                       |
|                                                                                    | 読解、聴解、<br>聴読解 | 記 述 | 物理・化学・<br>生物            |      | 1コース<br>(基本、Basic) | 2コース<br>(上級、Advanced) |
|                                                                                    | 400点          | 50点 | 200点                    |      | 200点               | 200点                  |
| 英文学科<br>総合人文学科<br>歴史学科<br>教育学科<br>経営学科<br>法律学科<br>地域コミュニティ学科<br>政策デザイン学科<br>国際教養学科 | 250点          | 30点 |                         | 140点 |                    |                       |
| 経済学科<br>心理行動科学科                                                                    | 250点          | 30点 |                         | 125点 | 100点               |                       |
| データサイエンス学科                                                                         | 250点          |     | 120点<br>(物理・化学<br>のみ選択) | 125点 | 120点               |                       |
| 機械知能工学科<br>電気電子工学科                                                                 | 250点          |     | 120点<br>(物理・化学<br>のみ選択) |      |                    | 120点                  |
| 環境建設工学科                                                                            | 250点          |     | 120点<br>(2科目選択)         |      |                    | 120点                  |

※出願言語は日本語を選択してください。

## ■出願期間・試験日・試験場・合格発表

| 日 程 | 出願期間                    | 試験日      | 試験場                                    | 合格発表         |
|-----|-------------------------|----------|----------------------------------------|--------------|
| A日程 | 9月 2日(月)~9月6日(金) 15時必着  | 10月3日(木) | 海外居住者:オンライン<br>国内居住者:東北学院大学<br>土樋キャンパス | 10月18日(金)10時 |
| B日程 | 12月23日(月)~1月6日(月) 15時必着 | 2月2日(日)  | 東北学院大学<br>五橋キャンパス                      | 2月13日(木)10時  |

- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ A日程の合格発表は合格発表時刻に合格者受験番号を本学ホームページにて掲載します。
- ・ B日程の合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。



## ■入学検定料

30,000円

## ■選抜方法

### 【全学部】

出願書類の審査、面接により総合的に選抜します。

| 試験科目 | 書類審査 | 面接  | 合計  |
|------|------|-----|-----|
| 配 点  | 100  | 200 | 300 |

## ■入学手続

| 日 程 | 手続方法 | 日 時                |
|-----|------|--------------------|
| A日程 | 全 納  | 2024年10月28日(月) 15時 |
| B日程 |      | 2025年 2月20日(木) 15時 |

納入金額については、学生納付金等[2024年度参考]を参照してください(50～51ページ)。

## ■募集定員

「学部・学科および募集定員」(5ページ表)を参照してください。

## ■出願資格

次に該当する方です。

2022年3月以前に高等学校または中等教育学校を卒業した方、および高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)に合格した方

## ■出願期間・試験日・試験場・合格発表

| 出願期間                           | 試験日          | 試験場               | 合格発表             |
|--------------------------------|--------------|-------------------|------------------|
| 2025年2月7日(金)～2月13日(木)<br>15時必着 | 2025年3月3日(月) | 東北学院大学<br>五橋キャンパス | 2025年3月12日(水)10時 |

- ・ 出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付します。
- ・ 合格発表は合否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで合否を確認することができます。

## ■入学検定料

30,000円

## ■選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に評価し選抜します。

| 試験科目 | 小論文 | 書類審査・面接 | 合計  |
|------|-----|---------|-----|
| 配 点  | 200 | 200     | 400 |

## (1) 小論文

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部志望の場合】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。(60分／要約100字程度、論述700字程度)

【工学部志望の場合】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。(60分／600字程度)

## (2) 面接 面接試験担当者による個人面接を行います。(20分程度)

## ■入学手続

| 手続方法 | 日 時                |
|------|--------------------|
| 全 納  | 2025年3月24日(月)15時必着 |

## ▲【注意点】

- ① 合格通知書に記載された入学手続期日までに手続をしない場合は、入学することはできません。
- ② 納入金額については、学生納付金等(2024年度参考)を参照してください(50～51ページ)。
- ③ 入学手続を完了し、その後やむを得ない理由により入学辞退を希望する場合は、2025年3月31日(月)正午までに入学辞退および学納金返還の手続(書類提出を含む)を行えば、辞退を認め、入学金を除く入学時納付金を返還します。詳細はホームページを参照してください。[2025年2月中旬公開予定]

# 編入学選抜(3年次)

## ■募集定員

| 学 部     | 学 科         | 定 員 |
|---------|-------------|-----|
| 文 学 部   | 英 文 学 科     | 3   |
|         | 総 合 人 文 学 科 | 1   |
|         | 歴 史 学 科     | 1   |
| 経 営 学 部 | 経 営 学 科     | 2   |

※その他の学科は、編入学予定学年の学生が定員を下回っている場合のみ募集します。募集の有無は本学ホームページでお知らせします。

## ■出願資格

次のいずれかに該当する方です。

- ① 短期大学を卒業した方、または2025年3月に卒業見込みの方
- ② 高等専門学校を卒業した方、または2025年3月卒業見込みの方
- ③ 本学以外の大学に2年以上在学し(2025年3月までに2年以上在学となる場合を含む)、62単位以上(教職・学芸員等の資格に関する科目を除く)を修得した方、または2025年3月修得見込みの方
- ④ 学士の学位を有する方、または2025年3月取得見込みの方
- ⑤ 専修学校の専門課程を修了した方、または2025年3月修了見込みの方で、文部科学大臣の定めるところにより大学への編入学の資格を認められた方、または2025年3月取得見込みの方

### ○外国人留学生の方

※出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)別表第1に定める「留学」の在留資格による方を指します。

次の①、②のすべてに該当する方です。

- ① 外国において通常の課程による14年の学校教育を修了した方、またはそれと同等以上の資格を有する方
- ② 独立行政法人日本学生支援機構が2024年6月、11月に実施する「日本留学試験」を受験した方。

### ▲【注意点】

- ① 本学在学者は、転学科(転学部を含む)の対象となるため出願できません。
- ② 出願資格要件を満たす見込みで合格し、入学手続きを完了しても、出願資格要件を満たせなかった場合、合格は取り消されます。

## ■出願期間・試験日・試験場・合格発表

| 出願期間                      | 試験日          | 試験場            | 合格発表         |
|---------------------------|--------------|----------------|--------------|
| 2025年2月7日(金)～13日(木) 15時必着 | 2025年3月3日(月) | 東北学院大学 五橋キャンパス | 3月12日(水) 10時 |

合格発表時刻に合格者受験番号を本学ホームページにて掲載します。

## ■入学検定料 30,000円

## ■選抜方法 出願書類の審査、英語、小論文(工学部は小テスト)、面接により総合的に評価し選抜します。

### 「一般編入学」

| 試験科目 | 英 語               | 小論文(小テスト)         | 書類審査・面接 | 合計  |
|------|-------------------|-------------------|---------|-----|
| 配 点  | 100<br>(英文学科は200) | 200<br>(英文学科は100) | 100     | 400 |

(1) 英 語 マークシート方式(60分)

(2) 小論文 【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際学部】

与えられた文章を要約し、それに対する自分の意見を論述したり、与えられたテーマについて自分の考えを論述します。  
(60分/800字程度)

小テスト 【工学部】

数学・物理・化学の基礎的問題を数問解答します。(60分)

(3) 面 接 面接試験担当者による個人面接を行います。(5～10分程度)

## ■入学手続

| 手続方法 | 日 時                 |
|------|---------------------|
| 全 納  | 2025年3月24日(月) 15時必着 |

### ▲【注意点】

- ① 合格通知書に記載された入学手続期日までに手続きをしない場合は、入学することはできません。
- ② 納入金額については、学生納付金等(2024年度参考)を参照してください(50～51ページ)。
- ③ 入学手続を完了し、その後やむを得ない理由により入学辞退を希望する場合は、2025年3月31日(月)正午までに入学辞退および学納金返還の手続(書類提出を含む)を行えば、辞退を認め、入学金を除く入学時納付金を返還します。詳細はホームページを参照してください。

# 募集要項について

全ての選抜制度において募集要項は、本学ホームページよりダウンロードにて取得する形式となります。  
取得可能時期となりましたら、ご確認ください。

| 選 抜 制 度                                     | 種 類               | 取得可能予定時期 |
|---------------------------------------------|-------------------|----------|
| 総 合 型 選 抜<br>帰 国 生 特 別 選 抜                  | 募集要項(第一次選抜への出願者用) | 6月中旬～    |
|                                             | 募集要項(第二次選抜への出願者用) | 10月中旬～   |
| 学業成績による推薦(指定校推薦)<br>資格取得による推薦(指定校推薦)        | 募集要項              | 9月下旬～    |
| 資格取得による推薦(公募推薦)<br>キリスト者等推薦(公募推薦)           | 募集要項              | 9月下旬～    |
| スポーツに優れた者の推薦(公募推薦)                          | 書類予備審査申請書         | 7月上旬～    |
|                                             | 募集要項              | 8月上旬～    |
| 文化活動に優れた者の推薦(公募推薦)                          | 書類予備審査申請書         | 8月上旬～    |
|                                             | 募集要項              | 9月上旬～    |
| 外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜                         | 募集要項              | 7月上旬～    |
| 社 会 人 特 別 選 抜                               | 募集要項              | 8月下旬～    |
| 編 入 学 選 抜                                   | 募集要項              | 11月下旬～   |
| 一 般 選 抜<br>ス カ ラ シ ッ プ 選 抜<br>大学入学共通テスト利用選抜 | 募集要項              | 11月中旬～   |

# 受験上及び修学上の配慮について

病気・負傷及び身体障がい、発達障がい、精神障がいなどのため、受験上の配慮が必要な方は、出願(入学検定料納付前)の6か月前までに必ずアドミッションズ・オフィスへ連絡してください。また、入学後の修学上の配慮を希望する場合も必ずアドミッションズ・オフィスへ連絡してください。申請内容によっては、出願前にキャンパスを見学することをお勧めします。

申請の流れは下表に従ってください。必要な場合、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等の面談等を行うこともあります。なお、ご相談いただいた内容によっては、ご希望に添えないこともありますので、予めご了承をお願いいたします。

※申請内容は入学試験の可否には一切影響しません。

## 【申請の流れ】

|                                                 |
|-------------------------------------------------|
| ① 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスに連絡。                    |
| ② 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスより、「受験上及び修学上の配慮申請書」を取得。 |
| ③ 必要事項を記入した書類に加え、「障害者手帳」のコピー又は医師の「診断書」のコピーを提出。  |
| ④ 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスより申請内容について、回答をいたします。    |

|      |                                                                                       |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 提出書類 | 「受験上及び修学上の配慮申請書」に加え、<br>「障害者手帳」のコピー又は医師の「診断書」のコピー                                     |
| 申請期限 | <b>出願の6か月前まで</b>                                                                      |
| 連絡先  | 〒980-8511<br>仙台市青葉区土樋1-3-1 東北学院大学 入試部アドミッションズ・オフィス<br>TEL022-264-6455 FAX022-264-6377 |

# 合否照会システムについて

合否照会システムは、下記の「ウェブサイト」で合否を確認できるシステムです。  
利用には、「受験番号(6桁)」と誕生月日(4桁)が必要です。利用方法については、こちらをご確認ください。

|             |    |                                                                                         |
|-------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 東北学院大学 合否照会 | 検索 | <a href="https://www.gouhi.com/tohoku-gakuin/">https://www.gouhi.com/tohoku-gakuin/</a> |
|-------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------|

※本システムの「誤操作」などを理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。  
 ※合格発表日(合否案内開始直後)は、Webでの通信が遅くなったりする恐れがあります。そのような場合は少し時間をずらしてご利用ください。  
 ※受験者の氏名・合否について、E-mail・直接電話でのお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。

# 2024年度学校推薦型選抜・総合型選抜小論文過去問

## 学校推薦型選抜・総合型選抜A日程第二次選抜 [工学部以外の学部(2023年11月18日実施)]

以下の文を読み、問いに答えなさい。

問1 文章の内容を100字以内に要約しなさい。

問2 「家族絶対主義的な道徳訓」について、あなたの考えを700字以内で述べなさい。

家族で食べたいけれども両親ともに夜遅くまで働いていて両親と食べられない子どもたちが夜、テレビを観ながら電子レンジで温めた夕食をつくことが、「子どもたちがかわいそう」という感情を伴いつつ問題視されてきた。しかしこのような物言いのときに注意すべきなのは、人びとの批判の矛先(ほこさき)が、両親、とくに母親に向かい、親を家庭に帰さない職場や、遅くまで動かざるをえないほど法外な賃金の低さを許す社会にはなかなか向かないことである。

「家族は、社会の自然かつ基礎的な単位として、尊重される。家族は、互いに助け合わなければならない」というような家族絶対主義的な道徳訓が求められるのも、こうした孤食の問題と無関係ではない。2012年4月27日、(中略)自由民主党が発表した『日本国憲法改正草案』第24条にこの文言が書き加えられたが、さらに孤食禁止法のような法律が制定されて子どもにひとりでご飯を食べさせたら罰則が与えられることになれば、孤食も解消されるかもしれない。けれども、それだけでは孤食の問題の本質はなんら解決されない。孤食の原因はますます両親に、とりわけ母親に向かうようになる。家族がバラバラだから子どもの心に闇がもたらされる、とか、一家団欒(だんらん)は子どもの心に安定をもたらす、とかいうような学者の「分析」がますます効力を持ち、勝手に「原因」に位置づけら

れる母親は、とくにシングルマザーは家族の生活のために必死に働いているにもかかわらず「憲法違反」と断罪される日が来るかもしれない。孤立無援の家のなかで乳幼児が亡くなる事件があると、いつも批判は社会のあり方ではなく、母親に向かいがちだ。ニュースを聞いてこみ上げるものが、家族絶対主義によって、個人への批判に落ち着いてしまう社会こそ、問われなくてはならないのに。

このような状況が放置されてきたのは、(中略)いま日本で票を集めている政治家たちの家族観が懐古的だから、だけではない。むしろ、政治家たちの懐古的な家族観は時代の先端と相性がいい。つまり、小さな政府は、社会保障費を削るためにも家族のケア力に任せたくてたまらないのである。

(中略)自由民主党改憲草案第24条の新設の項目にある家族同士が助け合わなければならない「義務」をもっとも歓迎するのは、(中略)非正規雇用を推進する企業である。「家族は助け合わなければならない」という道徳が法律になれば、論理的には、企業に非正規的に雇われている労働者がたとえ賃金が低くても、たとえ福利厚生が薄弱にもかかわらず正規雇用者よりも能力が高いがゆえに仕事が集まっても、それによって生じる問題を憲法の名の下に家族に責任転嫁できるようになるからである。家族を国家の中核に据えるという道徳家たちの野望とはうらはらに、家族は経済成長の補助組織に成り下がる。(中略) 家族は、その独特の利点も無視され、ただ、経済活動がもたらす問題のいわば「しわ寄せ引き受け装置」として期待されることになるだろう。

出典:藤原辰史(2020)『縁食論—孤食と共食のあいだ』、ミシマ社、pp.14-16より一部抜粋して使用

## 学校推薦型選抜・総合型選抜A日程第二次選抜 [工学部以外の学部(2023年11月19日実施)]

以下の文を読み、問いに答えなさい。

問1 文章の内容を100字以内に要約しなさい。

問2 あなたの周りにおける「ラベル」を例にとり、そのラベルの功と罪を700字以内で述べなさい。

ラベルは、社会問題や個人の問題を明らかにする点では有効に作用することがあります。例えば、男性が偉そうに説教する事象に「マンスプレイニング」という言葉が使われるようになりました。女性をはじめ多くの人がさんざんやられてきたけれど一体なんなのか分からなかったものが、ラベルが貼られたことで「ああ、そういうことか」と腑(ふ)に落ちる。他にも「ホモソーシャル」\*など、男社会のありようを明らかにするラベルが近年広がったことで、問題に輪郭が与えられました。

しかし、世の中に多いのは、ラベルを貼って「切り離す」という排除が目的のものでしょう。中でも「若者」は繰り返し、そういう目に遭ってきました。

若者論は古くからありますが、特に1990年代以降、若者を蔑視し、上の世代の責任を回避する道具として使われてきました。「若者の不可解な行動」という問題が設定され、「自分たちとは違う」と社会から切り離す。「倍速視聴」などの消費行動に関する論評もそうです。そして「自分たちに責任はない」と上の世代がつくった社会の問題にはせず、個人の責任にしていったり、逆に若い世代が社会問題の要因であるかのように扱われたりします。

例えば2004年、学生ではないのに働かず、働くこともしない若者

に「ニート」というラベルが与えられました。英国で生まれた時には、「社会的排除」という普遍的な問題として使われた言葉でした。しかし日本に輸入されると、「甘え」や「劣化」をバッシングする文脈ばかりになります。現象を社会と照らし合わせ、社会の構造的な問題を問うのではなく、個人の心構えや態度の問題にされてしまいました。

「草食男子」「ゆとり世代」「右傾化する若者」などのさまざまなラベルは、例えば「ゆとり教育を受けた若者のせいで企業が苦勞している」とか、「権力時従順な若者のせいで自民党が勝つ」とか、若い世代に責任を押しつけるために今も使われています。それらを広めたのは、マーケティング、文化人、メディア、政治家などさまざまな階層の人たちですが、根本には、社会が若者に対する差別的な視線が存在します。

重要なのは、若者を意識しすぎないことでしょう。「若者にこれがウケる」とか「今の若者はこれだ」というマーケティングのような若者分析をやめて、世代を取り払って社会問題を語る。若者を切り離すのではなく、一人ひとりが、同じ自分の社会にある問題だと認識することが必要だと感じています。

\*出題者注:同性同士の社会的なつながり。特に男性同士の緊密な結びつきや関係性を否定的に述べる際に用いられる。

出典:後藤和智(2022)「若者の排除狙う差別の目」、『朝日新聞(朝刊)』2022年4月19日、p.13より一部改変して使用(<https://xsearch.asahi.com/kiji/image/?1693458381480>)



# 2024年度学校推薦型選抜・総合型選抜小論文過去問

## 学校推薦型選抜・総合型選抜A日程第二次選抜

工学部

### 機械知能工学科

次の問題文について、600字以内で答えなさい。

我々の暮らしに役立つ機械や機器を人工知能(AI)に提案させ、提案結果を機械や機器の開発の参考とする試みがあります。この試みに対するあなたの意見を述べなさい。

### 電気電子工学科

次の問題文について、600字以内で答えなさい。

現在の世界のエネルギー事情について概説し、「電気電子工学科（電力・制御系、情報・通信系、電子・材料系）」が関連する事例を2つ以上挙げ、今後どのような方向で対応することが望ましいか、あなたの意見を述べなさい。

### 環境建設工学科

次の問題文について、600字以内で答えなさい。

2023年現在、我が国の建設業（土木・建築）は、戦後のベビーブーマーと言われる世代が既に大量退職し、空前の人手不足が続いています。建設会社各社では、少しでも優秀な学生を早期に獲得したいと考え、給与水準の向上や福利厚生の実施のほか、「働き方改革加速化プログラム」に対応するように完全週休2日制を目指して努力しているところでは、

一方、建設業や運送業で取り沙汰されている「2024年問題」と呼ばれるものがあります。簡単に言うと、2024年より、建設業や運送業などで残業が厳しく制限され、違反した場合には会社に対して罰則が与えられることとなるため、2024年以降は業務が滞ったり、工事期間が延びたりすることが懸念されている、というものです。

つまり、ただでさえ人手不足という状況に追い打ちをかけるように、2024年問題によって現有的人力リソースにも制限が加えられる、という状況が予想されています。

以上のような実態を踏まえ、今後の建設業の在り方について、あなたが考えるところを述べなさい。我が国の建設業全体の向かうべき方向性や、国の行政の在り方、また各建設会社の企業としての対応方法など、いずれの視点でも構いません。

## 総合型選抜B日程第二次選抜・TG推薦・資格取得による推薦B日程〔工学部以外の学部〕

以下の文を読み、問いに答えなさい。

問1 文章の内容を100字以内に要約しなさい。

問2 日常の中で私たちが「防波堤」を築きがちになるのはなぜなのか、具体例をあげながらあなたの意見を700字以内で述べなさい。

人に「触れる」ことについて気になっているのは、心理的な接触が難しくなっていることです。相手と自分の間に防波堤のように安全な線を引く意識が高まり、互いに調整して妥協点を探りにくなっていると感じます。

コロナ禍はその大きな要因だと思います。体に接触すれば相手の緊張や嫌がっていることがわかり、その感覚を手がかりにこちらの出方を調整できます。しかし体の接触が減った上に、マスクで相手の考えや感情がわかりません。「この感じでいい」と一緒に場を作っていく探り合いが難しくなりました。

コロナだけではなく、多様性やジェンダーの問題など、様々な社会的意識の高まりも、「触れる」ことが難しくなった要因だと思います。暴力をなくしハラスメントに気をつけるべきなのは大前提ですが、人を傷つけることに対してあまりに敏感になっていないでしょうか。

例えば芸術の授業で学生が作品を発表する時、前口上が長いんです。「刺激が強いかもしれない要素が入っていて、傷つけてしまうかもしれないので気をつけてください」と。たしかに人の心を動かすことは傷つけることと紙一重ですが、すべてを暴力とくくってしまうと美術作品は成立しません。

いま、暴力への感受性と同時に、ケアへの関心も高まっています。このことには矛盾を感じます。ケアとは人の領域に介入することなので、暴力に敏感になり介入が暴力とみなされたら、ケアができなくなります。例えば困っていい人になんか手を差し伸べようとした時の、ためらいが増えた気がするんです。みんなが透明なアクリル板で安全な領域の中に仕切られたような状態だと、ケアの手が入りません。私は障害を研究していますが、目の見えない知人たちから、コロナによって街で声をかけてもらいにいなくなったという話はよく聞きます。

介入してみてもうまくいかなかったら調整する、ということが許されなくなっている。うまくいかない可能性があるのならやめときましょうという、ことなかれ主義です。

障害のある人は、人の力を使いながら生きていく専門家です。防波堤を設けず、人を引き込んだり自分が出ていったりする中に面白さ、豊かさがある。障害のある人とケアをする人の間の人間関係は触覚がベースです。とりあえず触ったところから交渉を始めようという世界で、そこに可能性を感じます。防波堤を設定する生き方は、障害や病気がないからできるもので、期間限定の特殊な状況です。生まれる時、死んでいく時、体は接触を求める。今は障害や病気がなくてもいつかは、うまく境界をなくさなくてはいけない体になっていくのです。

出典:伊藤亜紗(2023)「傷つけるかも 過敏な社会」、『朝日新聞(朝刊)』2023年6月6日,p.15より  
(<https://xsearch.asahi.com/kiji/image/?1693463105528>)

## 総合型選抜B日程第二次選抜・TG推薦

### 工学部

#### 機械知能工学科

次の問題文について、600字以内で答えなさい。

近年、ものづくりを手作業で行う職人の不足が問題視されています。そこで職人の動作を計測装置で取得、分析し、職人の代わりとなる機械またはロボットを開発し、職人不足を解消するという考えがあります。この考えに対するあなたの意見を述べなさい。

#### 電気電子工学科

次の問題文について、600字以内で答えなさい。

持続可能な社会を目指し、ガソリン車から電気自動車への移行が急務であると言われているが、日本および欧州における10年後の自動車の普及について予測せよ。また、これらに関してあなたが想定する電気電子工学に関連するキーワードを1つ以上挙げて説明し、あなたが今後どのように対応することが望ましいか述べなさい。

#### 環境建設工学科

次の問題文について、600字以内で答えなさい。

昨今建設資材の価格が高騰を続けており、同じ大きさの建物や土木構造物をつくるための建設費が、4～5年前に比べて3割ほど上昇している、という関係者からの声があります。

公共工事では、予定されている建物や土木構造物の大きさや仕様、構造をもとに、おおその工事予定価格を想定した上で、建設費の見積額を競わせる「入札方式」が広く実施されていますが、上記のような状況から、どの企業も予定価格内で工事を実施することができず、「不調」となるケースが続出しており、深刻な問題になっています。

建設資材の高騰の理由として、一つには、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に端を発した、資材のサプライチェーン※途絶や、ロシア-ウクライナ紛争、イスラエルにおける紛争などに代表される、海外情勢の不安定化という問題があります。原材料の多くを海外からの輸入に頼っている我が国の産業は、海外からの原材料・資材・製品の輸入が何らかの理由で滞ると、非常に大きなダメージを被り入手困難となることから、それらの価格が上昇しやすいという構造的な問題を抱えています。

二つ目の理由としては、人手不足に伴う人件費の上昇です。建設業界では現在恒常的な人材の不足に悩まされており、旺盛な建設需要に対して対応できていません。需要と供給の関係から、人件費が高止まりするという状況が続いているのです。

仮にあなたが建設会社の社長であるとした場合、こうした建設費の高騰という状況に対応するために、あなたには何ができるか、また、社会に対して何を期待するか、それぞれについて考えを述べなさい。

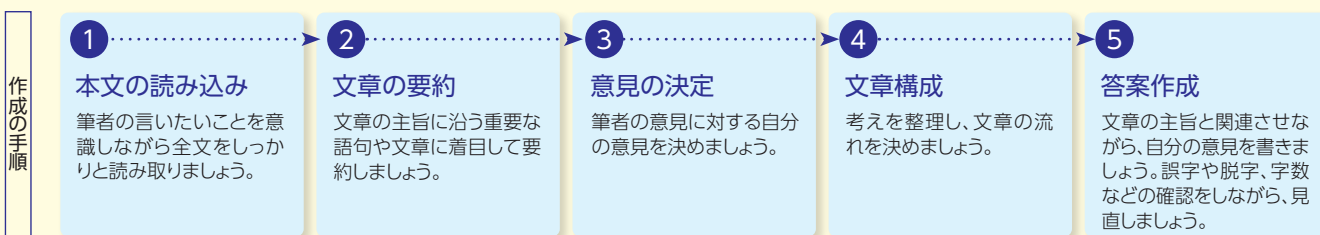
※製品の原材料・部品の調達から販売に至るまでの一連の流れのこと。

## 学校推薦型選抜・総合型選抜小論文作成のポイント

本学の小論文は、文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部と工学部で問題形式が異なります。次の手順のように順序立てて書いてみましょう。

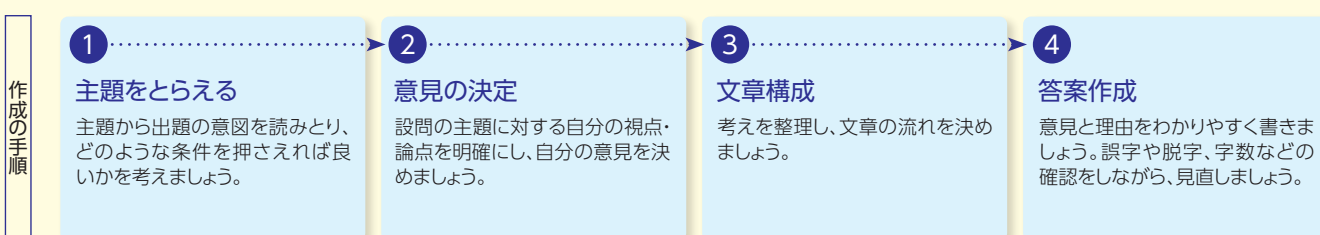
### 文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際の各学部

○文章を読み、要約と意見を論述する形式(資料読解型小論文)



### 工学部

○課題(テーマ)について意見を論述する形式(課題(テーマ)型小論文)



# 受験生Q&A

## 一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜共通

**Q.**大学入学共通テスト利用選抜で、複数学科の併願はできますか？ また、一般選抜との併願はできますか？

**A.**大学入学共通テスト利用選抜では前期も後期も複数学科を併願することができます。また、大学入学共通テスト利用選抜と一般選抜との併願もできます。併願する場合は、併願する分の入学検定料が必要となります。

**Q.**複数の出願を予定しています。調査書や志望理由書は、出願する数だけ必要ですか？

**A.**調査書や志望理由書は1通のみで結構です。志望理由書は、第一希望の学科に対する志望理由書を提出してください。なお、前期日程に出願していても、後期日程に出願する場合は、再度提出が必要です。

**Q.**合否判定の際、提出書類(調査書・志望理由書など)はどの程度評価されるのでしょうか？

**A.**本学では、学力試験に加えて、提出していただいた書類も審査し、その総合評価で合否判定を行っています。提出書類の審査では、高等学校などにおける学習の成果に加えて、受験生の学力の3要素(「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度」)などを評価します。

**Q.**一般選抜前期日程や大学入学共通テスト利用選抜前期で、ある学科に合格しましたが、一般選抜後期日程や大学入学共通テスト利用選抜後期を受験することができますか？ また、入学手続はどのようにになりますか？

**A.**どちらも受験できます。さらに一般選抜前期日程や大学入学共通テスト利用選抜前期で合格し、入学手続を完了している方が、一般選抜後期日程や大学入学共通テスト利用選抜後期で合格した場合、本人の申し出により、一般選抜前期日程や大学入学共通テスト利用選抜前期分の入学時納付金を一般選抜後期日程や大学入学共通テスト利用選抜後期で合格した学科へ振り替えることができます。

**Q.**出願状況を知ることができますか？

**A.**一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜については、出願期間の締切後に本学ホームページでお知らせします。前期日程は1月22日頃、後期日程は2月25日頃を予定しています。

**Q.**入試問題(過去問題)を見ることができますか？

**A.**一般選抜問題(正答および正答例付)を本学ホームページに掲載しています。なお、過去問題の発送は行っておりません。

## 総合型選抜

**Q.**第一次選抜は「書類審査と面接」とありますが、特にどんな点を評価対象にするのですか？

**A.**受験生に求める知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持つて多様な人々と協働して学ぶ態度などは、「総合型選抜における重要評価点(学科別)」(23ページ)に示されています。この重要評価点が各学科の求める学生像であり、面接は各学科の面接委員がそれぞれの方法で行います。

また、単に勉学の面で優れているだけでなく、個性的で人間的な魅力のある学生としてその学科に良い影響をもたらすかどうかという点も、重要な評価ポイントになります。

受験生は、そうした点がアピールポイントとなるように準備し、申請書や面接においてしっかりと伝えてください。

**Q.**総合型選抜で複数回の出願は可能ですか？

**A.**A日程とB日程の両方に出願することは可能です。ただし、A日程で出願した学科にB日程で再度出願することはできません。

また、B日程は出願期間が短いので、出願する場合は早めに準備をしておいてください。

**Q.**第一次選抜の面接日時の希望は聞いてもらえますか？

**A.**希望を出すことはできません。ただし、遠隔地からの受験生には、なるべく日帰り可能な時間帯に面接できるよう配慮しています。

**Q.**第一次選抜の評価がBやCの場合、合格の可能性はどのくらいでしょうか？

**A.**2024年度総合型選抜結果(45ページ)を参考してください。特に第二次選抜欄の第一次評価Bと第一次評価Cの受験者数、合格者数を参考にしてください。

## 学校推薦型選抜

**Q.**文化活動に優れた者の推薦は、どのような人が出願できますか？

**A.**高校在学中に文化活動（応援団、チアリーディング、合唱、吹奏楽、美術、書道、英語、演劇、放送、ロボット製作）で活躍してきた方が該当します。対象となる文化活動は、30ページ記載の団体です。

**Q.**文化活動に優れた者の推薦の書類予備審査とは何ですか？

**A.**「文化活動実績の評価等に関する書類予備審査」申請期間中に「書類予備審査申請書」を提出し、高校での活動内容や大会・コンクールの結果などを評価して、本出願の前に受験資格を審査するものです。この審査によって受験資格を認められた方が本出願できます。

**Q.**文化活動に優れた者の推薦では、高校外での団体に所属している活動も評価されますか？

**A.**高校のクラブ活動等以外でも評価の対象となります。

**Q.**文化活動に優れた者の推薦は、実技をすることはありますか？

**A.**ありません。書類のみの審査となります。

**Q.**東北学院大学の総合型選抜A日程第一次選抜の評価が通知された後に、学校推薦型選抜に出願することは可能ですか？

**A.**出願することは可能です。ただし、資格取得による推薦公募B日程を除く学校推薦型選抜に出願する場合は、総合型選抜A日程第二次選抜に出願することはできません。

**Q.**総合型選抜A日程第一次選抜に出願しましたが、東北学院大学のスポーツに優れた者の推薦や文化活動に優れた者の推薦の、書類予備審査に申請することは可能ですか？

**A.**申請することは可能です。ただし、スポーツに優れた者の推薦や文化活動に優れた者の推薦に出願する場合は、総合型選抜A日程第二次選抜に出願することはできません。

## 合格発表

**Q.**大学から可否の通知はあるのでしょうか？

**A.**合格通知書や入学手続きに関する書類は出願時に使用したWeb出願システムより取得します。郵送はいたしませんのでご注意ください。

一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生特別選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜（B日程のみ）については、合格発表日に可否照会システムを利用して、パソコン、スマートフォンで可否を確認することができます。

上記以外の選抜制度については、本学のホームページに掲載する予定です。詳細は各選抜制度の募集要項を参照してください。

なお、本学アドミッションズ・オフィスへの電話、ファックス、メール等による直接の可否問い合わせには一切お答えしていません。

**Q.**一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜で追加合格はありますか？

**A.**一般選抜では合格者の入学手続状況により、欠員が生じた場合には追加合格を出すことがあります。追加合格の通知方法は通常の合格発表に準じますが、詳細については募集要項を参照してください。また、追加合格の場合は、別に指定された期間内に入学手続をしなければなりません。

大学入学共通テスト利用選抜では追加合格を出しません。

## その他

**Q.**入学手続方法の全納と分納の違いを教えてください。

**A.**全納とは、入学時納付金を一括で支払うことを指します。分納とは、入学時納付金のうち入学金とそれ以外の納付金を分割してそれぞれ別に支払うことを指します。全納と分納の選択の可否は選抜制度によって異なります。

**Q.**授業（講義）の内容を教えてください。

**A.**本学ホームページの大学要覧（シラバス）で確認できます。

|                |   |         |   |            |
|----------------|---|---------|---|------------|
| 東北学院大学HPトップページ | ▶ | 授業・学生生活 | ▶ | 講義要覧（シラバス） |
| 〇〇学部（学部を選択）    | ▶ | 検索フォーム  | ▶ | 科目検索       |

**Q.**調査書の手配が遅れ、出願に間に合わないときはどうなりますか？

**A.**出願書類の受付期間は厳守です。一般選抜前期日程、大学入学共通テスト利用前期の出願期間は、年明け早々のため、高校での発行が遅れるケースがあるようです。調査書は3ヶ月前から有効となりますので、早めの準備をして下さい。



# 入学者選抜結果(2024年度実績)

## 一般選抜

| 前期日程      |               |     |       |       |       |          | 後期日程 |       |       |       |          |     |     |     |     |          | 実質倍率：受験者／合格者 |  |  |  |  |
|-----------|---------------|-----|-------|-------|-------|----------|------|-------|-------|-------|----------|-----|-----|-----|-----|----------|--------------|--|--|--|--|
| 学 部 ・ 学 科 |               | A日程 |       |       |       |          | B日程  |       |       |       |          | 定員  | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 実質<br>倍率 |              |  |  |  |  |
|           |               | 定員  | 志願者   | 受験者   | 合格者   | 実質<br>倍率 | 定員   | 志願者   | 受験者   | 合格者   | 実質<br>倍率 |     |     |     |     |          |              |  |  |  |  |
| 文学        | 英 文 学 科       | 25  | 235   | 232   | 197   | 1.2      | 25   | 193   | 191   | 160   | 1.2      | 5   | 8   | 8   | 5   | 1.6      |              |  |  |  |  |
|           | 総 合 人 文 学 科   | 10  | 215   | 213   | 105   | 2.0      | 10   | 123   | 120   | 61    | 2.0      | 3   | 14  | 12  | 8   | 1.5      |              |  |  |  |  |
|           | 歴 史 学 科       | 32  | 301   | 296   | 110   | 2.7      | 31   | 193   | 192   | 71    | 2.7      | 9   | 47  | 44  | 10  | 4.4      |              |  |  |  |  |
|           | 教 育 学 科       | 14  | 180   | 177   | 106   | 1.7      | 13   | 113   | 113   | 64    | 1.8      | 3   | 16  | 15  | 13  | 1.2      |              |  |  |  |  |
|           | 小 計           | 81  | 931   | 918   | 518   | 1.8      | 79   | 622   | 616   | 356   | 1.7      | 20  | 85  | 79  | 36  | 2.2      |              |  |  |  |  |
| 経済        | 経 済 学 科       | 105 | 914   | 907   | 497   | 1.8      | 105  | 579   | 571   | 325   | 1.8      | 10  | 70  | 69  | 10  | 6.9      |              |  |  |  |  |
| 経営        | 経 営 学 科       | 59  | 566   | 563   | 233   | 2.4      | 58   | 389   | 386   | 160   | 2.4      | 14  | 72  | 68  | 15  | 4.5      |              |  |  |  |  |
| 法学        | 法 律 学 科       | 70  | 505   | 500   | 349   | 1.4      | 70   | 333   | 330   | 234   | 1.4      | 25  | 78  | 71  | 57  | 1.2      |              |  |  |  |  |
| 工学        | 機 械 知 能 工 学 科 | 22  | 256   | 254   | 119   | 2.1      | 21   | 138   | 137   | 67    | 2.0      | 4   | 32  | 28  | 20  | 1.4      |              |  |  |  |  |
|           | 電 気 電 子 工 学 科 | 25  | 275   | 269   | 151   | 1.8      | 24   | 130   | 127   | 69    | 1.8      | 5   | 12  | 10  | 5   | 2.0      |              |  |  |  |  |
|           | 環 境 建 設 工 学 科 | 22  | 174   | 170   | 122   | 1.4      | 21   | 118   | 114   | 76    | 1.5      | 4   | 16  | 13  | 4   | 3.3      |              |  |  |  |  |
|           | 小 計           | 69  | 705   | 693   | 392   | 1.8      | 66   | 386   | 378   | 212   | 1.8      | 13  | 60  | 51  | 29  | 1.8      |              |  |  |  |  |
| 地域<br>総合  | 地域コミュニティ学科    | 30  | 253   | 252   | 146   | 1.7      | 30   | 172   | 171   | 92    | 1.9      | 7   | 18  | 15  | 7   | 2.1      |              |  |  |  |  |
|           | 政策デザイン学科      | 31  | 206   | 206   | 135   | 1.5      | 31   | 145   | 143   | 89    | 1.6      | 7   | 32  | 30  | 23  | 1.3      |              |  |  |  |  |
|           | 小 計           | 61  | 459   | 458   | 281   | 1.6      | 61   | 317   | 314   | 181   | 1.7      | 14  | 50  | 45  | 30  | 1.5      |              |  |  |  |  |
| 情報        | データサイエンス学科    | 38  | 365   | 359   | 172   | 2.1      | 38   | 211   | 206   | 96    | 2.1      | 9   | 35  | 31  | 18  | 1.7      |              |  |  |  |  |
| 人間        | 心 理 行 動 学 科   | 33  | 305   | 304   | 152   | 2.0      | 33   | 211   | 206   | 110   | 1.9      | 6   | 31  | 27  | 6   | 4.5      |              |  |  |  |  |
| 国際        | 国 際 教 養 学 科   | 30  | 186   | 182   | 95    | 1.9      | 30   | 160   | 159   | 92    | 1.7      | 6   | 18  | 16  | 6   | 2.7      |              |  |  |  |  |
| 合 計       |               | 546 | 4,936 | 4,884 | 2,689 | 1.8      | 540  | 3,208 | 3,166 | 1,766 | 1.8      | 117 | 499 | 457 | 207 | 2.2      |              |  |  |  |  |

※1 実質倍率は受験者÷合格者  
※2 東日本地域別スカラシップ選抜で不合格だった者が、一般選抜前期A日程で合格した場合、一般選抜前期A日程の志願者、受験者、合格者として集計した。

## 大学入学共通テスト利用選抜

| 前期        |               |     |       |       | 後期  |     |     |     | 倍率：志願者／合格者 |  |  |  |
|-----------|---------------|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|------------|--|--|--|
| 学 部 ・ 学 科 |               | 定 員 | 志願者   | 合格者   | 倍率  | 定 員 | 志願者 | 合格者 | 倍率         |  |  |  |
| 文学        | 英 文 学 科       | 14  | 134   | 120   | 1.1 | 4   | 10  | 4   | 2.5        |  |  |  |
|           | 総 合 人 文 学 科   | 8   | 151   | 95    | 1.6 | 3   | 13  | 7   | 1.9        |  |  |  |
|           | 歴 史 学 科       | 15  | 220   | 86    | 2.6 | 4   | 22  | 5   | 4.4        |  |  |  |
|           | 教 育 学 科       | 5   | 150   | 101   | 1.5 | 2   | 13  | 7   | 1.9        |  |  |  |
|           | 小 計           | 42  | 655   | 402   | 1.6 | 13  | 58  | 23  | 2.5        |  |  |  |
| 経済        | 経 済 学 科       | 30  | 483   | 317   | 1.5 | 11  | 50  | 11  | 4.5        |  |  |  |
| 経営        | 経 営 学 科       | 25  | 326   | 162   | 2.0 | 9   | 44  | 11  | 4.0        |  |  |  |
| 法学        | 法 律 学 科       | 35  | 342   | 248   | 1.4 | 8   | 40  | 35  | 1.1        |  |  |  |
| 工学        | 機 械 知 能 工 学 科 | 9   | 166   | 56    | 3.0 | 2   | 18  | 11  | 1.6        |  |  |  |
|           | 電 気 電 子 工 学 科 | 10  | 200   | 100   | 2.0 | 2   | 15  | 3   | 5.0        |  |  |  |
|           | 環 境 建 設 工 学 科 | 9   | 156   | 100   | 1.6 | 2   | 10  | 2   | 5.0        |  |  |  |
|           | 小 計           | 28  | 522   | 256   | 2.0 | 6   | 43  | 16  | 2.7        |  |  |  |
| 地域<br>総合  | 地域コミュニティ学科    | 14  | 157   | 93    | 1.7 | 4   | 12  | 4   | 3.0        |  |  |  |
|           | 政策デザイン学科      | 12  | 128   | 89    | 1.4 | 3   | 17  | 3   | 5.7        |  |  |  |
|           | 小 計           | 26  | 285   | 182   | 1.6 | 7   | 29  | 7   | 4.1        |  |  |  |
| 情報        | データサイエンス学科    | 15  | 248   | 142   | 1.7 | 4   | 13  | 8   | 1.6        |  |  |  |
| 人間        | 心 理 行 動 学 科   | 12  | 220   | 59    | 3.7 | 3   | 11  | 3   | 3.7        |  |  |  |
| 国際        | 国 際 教 養 学 科   | 12  | 136   | 94    | 1.4 | 4   | 13  | 4   | 3.3        |  |  |  |
| 合 計       |               | 225 | 3,217 | 1,862 | 1.7 | 65  | 301 | 118 | 2.6        |  |  |  |





# 入学者選抜結果(2024年度実績)

## 学校推薦型選抜

| 学部・学科   |               | 推薦の種類 | 学 業 成 績 |     |     | キリスト者等 |     |     | ス ポ ー ツ |     |     | 文 化 活 動 |     |     |
|---------|---------------|-------|---------|-----|-----|--------|-----|-----|---------|-----|-----|---------|-----|-----|
|         |               |       | 定 員     | 志願者 | 合格者 | 定 員    | 志願者 | 合格者 | 定 員     | 志願者 | 合格者 | 定 員     | 志願者 | 合格者 |
| 文 学     | 英 文 学 科       |       | 32      | 43  | 43  | 1      | 0   | 0   | 4       | 4   | 4   | 3       | 1   | 1   |
|         | 総 合 人 文 学 科   |       | 7       | 10  | 10  | 2      | 0   | 0   | 2       | 2   | 2   | 1       | 2   | 2   |
|         | 歴 史 学 科       |       | 40      | 72  | 72  | 2      | 1   | 1   | 4       | 4   | 4   | 3       | 4   | 4   |
|         | 教 育 学 科       |       | 6       | 4   | 4   | 1      | 0   | 0   | 2       | 2   | 2   | 2       | 1   | 1   |
| 経 済     | 経 済 学 科       |       | 60      | 143 | 143 | 3      | 0   | 0   | 27      | 27  | 27  | 4       | 1   | 1   |
| 経 営     | 経 営 学 科       |       | 50      | 71  | 71  | 2      | 2   | 2   | 19      | 19  | 19  | 4       | 1   | 1   |
| 法 学     | 法 律 学 科       |       | 53      | 71  | 71  | 2      | 2   | 2   | 20      | 21  | 21  | 5       | 2   | 2   |
| 工 学     | 機 械 知 能 工 学 科 |       | 27      | 53  | 53  | 1      | 0   | 0   | 3       | 2   | 2   | 2       | 1   | 1   |
|         | 電 気 電 子 工 学 科 |       | 32      | 60  | 60  | 1      | 0   | 0   | 3       | 2   | 2   | 2       | 0   | 0   |
|         | 環 境 建 設 工 学 科 |       | 23      | 33  | 33  | 1      | 0   | 0   | 3       | 3   | 3   | 2       | 0   | 0   |
| 地 域 総 合 | 地 域 コミュニティ学科  |       | 20      | 41  | 41  | 1      | 2   | 2   | 9       | 9   | 9   | 3       | 1   | 1   |
|         | 政 策 デザイン学科    |       | 20      | 47  | 47  | 1      | 0   | 0   | 5       | 5   | 5   | 2       | 1   | 1   |
| 情 報     | データサイエンス学科    |       | 34      | 47  | 47  | 1      | 0   | 0   | 11      | 11  | 11  | 3       | 0   | 0   |
| 人 間     | 心 理 行 動 科 学 科 |       | 22      | 44  | 44  | 2      | 1   | 1   | 9       | 9   | 9   | 2       | 2   | 2   |
| 国 際     | 国 際 教 養 学 科   |       | 13      | 32  | 32  | 3      | 1   | 1   | 2       | 1   | 1   | 2       | 3   | 3   |

| 学部・学科 |         | 推薦の種類 | 資格取得推薦(指定校) |     |     | 資格取得推薦(公募推薦A日程) |     |     | 資格取得推薦(公募推薦B日程) |     |     |
|-------|---------|-------|-------------|-----|-----|-----------------|-----|-----|-----------------|-----|-----|
|       |         |       | 定 員         | 志願者 | 合 格 | 定 員             | 志願者 | 合 格 | 定 員             | 志願者 | 合 格 |
| 経 営   | 経 営 学 科 |       | 15          | 32  | 32  | 5               | 29  | 17  | 5               | 6   | 4   |

## 特別選抜

| 学部・学科   |               | 入試の種類 | 社 会 人 |     |     | 外国人留学生 |     |     | 帰 国 生 |     |     |
|---------|---------------|-------|-------|-----|-----|--------|-----|-----|-------|-----|-----|
|         |               |       | 定 員   | 志願者 | 合格者 | 定 員    | 志願者 | 合格者 | 定 員   | 志願者 | 合格者 |
| 文 学     | 英 文 学 科       |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | 若干名   | 0   | 0   |
|         | 総 合 人 文 学 科   |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 1   | 0   | //    | 0   | 0   |
|         | 歴 史 学 科       |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
|         | 教 育 学 科       |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
| 経 済     | 経 済 学 科       |       | 5     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
| 経 営     | 経 営 学 科       |       | 2     | 0   | 0   | 3      | 1   | 1   | //    | 0   | 0   |
| 法 学     | 法 律 学 科       |       | 2     | 1   | 1   | 2      | 1   | 1   | //    | 0   | 0   |
| 工 学     | 機 械 知 能 工 学 科 |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
|         | 電 気 電 子 工 学 科 |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
|         | 環 境 建 設 工 学 科 |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
| 地 域 総 合 | 地 域 コミュニティ学科  |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
|         | 政 策 デザイン学科    |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
| 情 報     | データサイエンス学科    |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
| 人 間     | 心 理 行 動 科 学 科 |       | 1     | 0   | 0   | 1      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |
| 国 際     | 国 際 教 養 学 科   |       | 1     | 0   | 0   | 2      | 0   | 0   | //    | 0   | 0   |

## 編入学選抜

| 学 部 ・ 学 科 |          | 定員 | 3 年 次 編 入 |     |       |     |       |     |          |     |     |     |
|-----------|----------|----|-----------|-----|-------|-----|-------|-----|----------|-----|-----|-----|
|           |          |    | 推薦        |     | 一般A日程 |     | 一般B日程 |     | 社会人A・B日程 |     | 外国人 |     |
|           |          |    | 志願者       | 合格者 | 志願者   | 合格者 | 志願者   | 合格者 | 志願者      | 合格者 | 志願者 | 合格者 |
| 文 学       | 英 文 学 科  | 12 | 1         | 1   | 8     | 5   | 4     | 1   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 総合人文学科   | 2  | 0         | 0   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 歴史学科     | 3  | 0         | 0   | 2     | 1   | 3     | 2   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 教育学科     | -  | -         | -   | -     | -   | -     | -   | -        | -   | -   | -   |
| 経 済       | 経済学科     | 9  | 0         | 0   | 1     | 0   | 1     | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 共生社会経済学科 | 3  | 0         | 0   | 1     | 0   | 1     | 1   | 0        | 0   | 0   | 0   |
| 経 営       | 経営学科     | 8  | 2         | 1   | 1     | 1   | 1     | 1   | 0        | 0   | 0   | 0   |
| 法 学       | 法律学科     | 6  | 0         | 0   | 1     | 0   | 2     | 1   | 0        | 0   | 0   | 0   |
| 工 学       | 機械知能工学科  | 6  | 0         | 0   | 2     | 0   | 1     | 1   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 電気電子工学科  | 6  | 0         | 0   | 1     | 1   | 1     | 1   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 環境建設工学科  | 5  | 0         | 0   | 0     | 0   | 0     | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 情報基盤工学科  | 5  | 0         | 0   | 1     | 0   | 2     | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   |
| 教 養       | 人間科学科    | 2  | 0         | 0   | 1     | 0   | 0     | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 言語文化学科   | 2  | 0         | 0   | 1     | 0   | 2     | 1   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 情報科学科    | 2  | 0         | 0   | 2     | 2   | 0     | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   |
|           | 地域構想学科   | 2  | 1         | 1   | 0     | 0   | 1     | 0   | 0        | 0   | 0   | 0   |
| 合 計       |          | 73 | 4         | 3   | 22    | 10  | 19    | 9   | 0        | 0   | 0   | 0   |

# 都道府県別志願者・受験者・合格者・入学者【全体】

※入学者数は2024年4月1日現在

|          |     | 志願者    | 受験者    | 合格者   |
|----------|-----|--------|--------|-------|
| 北海道      |     | 137    | 129    | 57    |
|          |     | 志願者    | 受験者    | 合格者   |
| 東北       | 青森  | 611    | 607    | 393   |
|          | 岩手  | 950    | 942    | 568   |
|          | 宮城  | 8,556  | 8,472  | 5,034 |
|          | 秋田  | 520    | 513    | 333   |
|          | 山形  | 1,297  | 1,278  | 786   |
|          | 福島  | 1,362  | 1,347  | 838   |
|          | 小計  | 13,296 | 13,159 | 7,952 |
|          |     | 志願者    | 受験者    | 合格者   |
| 関東       | 茨城  | 108    | 97     | 52    |
|          | 栃木  | 21     | 21     | 16    |
|          | 群馬  | 19     | 19     | 9     |
|          | 埼玉  | 13     | 12     | 6     |
|          | 千葉  | 15     | 13     | 6     |
|          | 東京  | 28     | 24     | 13    |
|          | 神奈川 | 11     | 11     | 4     |
|          | 小計  | 215    | 197    | 106   |
|          |     | 志願者    | 受験者    | 合格者   |
| 中部       | 新潟  | 61     | 59     | 40    |
|          | 富山  | 1      | 1      | 1     |
|          | 石川  | 0      | 0      | 0     |
|          | 福井  | 0      | 0      | 0     |
|          | 山梨  | 28     | 25     | 7     |
|          | 長野  | 5      | 5      | 2     |
|          | 岐阜  | 0      | 0      | 0     |
|          | 静岡  | 9      | 9      | 9     |
|          | 愛知  | 6      | 6      | 4     |
|          | 小計  | 110    | 105    | 63    |
|          |     | 志願者    | 受験者    | 合格者   |
| 高卒認定高卒認定 |     | 71     | 70     | 28    |

|              | 志願者 | 受験者 | 合格者 |
|--------------|-----|-----|-----|
| 外国の学校(帰国生含む) | 3   | 2   | 2   |

|    |     | 志願者 | 受験者 | 合格者 |
|----|-----|-----|-----|-----|
| 近畿 | 三重  | 4   | 4   | 4   |
|    | 滋賀  | 0   | 0   | 0   |
|    | 京都  | 3   | 3   | 3   |
|    | 大阪  | 0   | 0   | 0   |
|    | 兵庫  | 0   | 0   | 0   |
|    | 奈良  | 19  | 17  | 4   |
|    | 和歌山 | 0   | 0   | 0   |
|    | 小計  | 26  | 24  | 11  |
|    |     | 志願者 | 受験者 | 合格者 |
| 中国 | 鳥取  | 0   | 0   | 0   |
|    | 島根  | 0   | 0   | 0   |
|    | 岡山  | 18  | 14  | 8   |
|    | 広島  | 0   | 0   | 0   |
|    | 山口  | 2   | 1   | 0   |
|    | 小計  | 20  | 15  | 8   |
|    |     | 志願者 | 受験者 | 合格者 |
| 四国 | 徳島  | 0   | 0   | 0   |
|    | 香川  | 6   | 6   | 6   |
|    | 愛媛  | 0   | 0   | 0   |
|    | 高知  | 0   | 0   | 0   |
|    | 小計  | 6   | 6   | 6   |
|    |     | 志願者 | 受験者 | 合格者 |
| 九州 | 福 岡 | 0   | 0   | 0   |
|    | 佐 賀 | 0   | 0   | 0   |
|    | 長 崎 | 0   | 0   | 0   |
|    | 熊 本 | 2   | 2   | 2   |
|    | 大 分 | 1   | 1   | 1   |
|    | 宮 崎 | 0   | 0   | 0   |
|    | 鹿児島 | 47  | 43  | 15  |
|    | 小 計 | 50  | 46  | 18  |
|    |     | 志願者 | 受験者 | 合格者 |
| 沖縄 |     | 46  | 44  | 22  |

| 合 計 | 志願者    | 受験者    | 合格者   |
|-----|--------|--------|-------|
|     | 13,980 | 13,797 | 8,273 |

# 奨学金・特待生制度

## ■ 東北学院の奨学金

本学では、勉学に励む意欲があり優良な人物でありながら経済的な理由によって学修が困難な学生に対して、学業を修めることができるよう支援する各種の奨学金制度を設けています。

### 【受験生対象(編入学及び大学院を除く)】

#### ■ 東北学院大学予約型入学時給付奨学金<LIGHT UP奨学金> (募集定員:60名)

入学試験出願前に予備申請を行い、受験前に候補者として採択されます。日程等詳細は大学ホームページ等にてご確認ください。

- 申請時期：入学試験前     I 期   9月頃（12月まで実施される選抜試験対象）  
                                         II 期   12月頃（1～3月に実施される選抜試験対象）
- 支給方法：入学時納付金（諸会費除く）の納付を猶予し、入学後に本採用された場合に猶予した学生納付金に充当することで支給
- 支給期間：入学年度の前期
- 支給額   ：入学時納付金（前期）合計額から諸会費29,500円を除いた額  
                  ※50ページ「学費その他納付金」参照  
                  ※次ページ「高等教育の修学支援新制度」対象者で当奨学金の受給者は、  
                  授業料等減免後の入学時納付金（諸会費除く）が支給上限額

入学時負担額：29,500円  
※2024年度参考

### 【受験生対象】

#### ■ 東北学院大学東日本地域別スカラシップ選抜給付奨学金 (募集定員:36名)

- 申請方法：東日本地域別スカラシップ選抜に出願（14ページ参照）
- 支給期間：1年間（継続条件を満たせば最大4年間継続受給可能）
- 支給額   ：50万円

#### ■ 東北学院大学給付奨学金 (募集定員 400名[前期200名、後期200名])

- 申請時期：前期募集 4～5月、後期募集9～10月頃（募集案内は前期、後期授業の開始頃）
- 支給期間：各期（学部在学中1～4年次の前期および後期で最大8回受給可能、「高等教育の修学支援新制度」との併給は不可）
- 支給額   ：15万円

#### ■ 東北学院大学緊急給付奨学金

- 申請時期：家計支持者の死亡（自然災害事由の死亡を除く）、疾病、失業（定年退職を除く）等により家計状況が急変した  
                  在学中の事由発生から1年以内
- 支給期間等：採用当該学期、ただし在学中1回限り
- 支給額   ：当該学期の授業料相当額

#### ■ 東北学院大学自然災害被災学生緊急給付奨学金

- 申請時期：自然災害が発生した日の属する年度内
- 支給額   ：罹災証明書等に基づく被災状況に応じた額、ただし同一災害につき1回

#### ■ 東北学院大学キリスト教伝道者養成奨学金(無利子貸与奨学金)

- 申請時期：総合人文学科の全学年
- 申請時期：前期授業の開始頃
- 貸与期間：1年間（学部在学中1～4年次の最大4回貸与可能）
- 貸与額   ：年間授業料を上限とした希望金額

## ■ 東北学院大学 特待生・優等生制度 (参考:2023年度 特待生81名、優等生240名)

建学の精神を理解し、学業成績が特に優秀な学生を特待生または優等生として表彰し学業を奨励する奨学金を給付する制度です。

- 申請方法：申請不要（前年度成績により判定され該当者に通知）
- 支給期間：1年間（学部在学中の2～4年次で最大3回受給可能）
- 奨学金給付額：特待生 30万円、優等生 10万円  
その他、入学時から卒業時までの成績が特に優秀な学生に対し、学長から表彰し記念品を配付する卒業時学業成績優秀学生表彰の制度もあります。

## 日本学生支援機構 貸与奨学金 [参考:2023年度 第一種2,593名、第二種2,777名] ※給付奨学金は「高等教育の修学支援新制度」参照

勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生が経済的理由により修学を諦めることがないよう支援する国の制度です。

●申請時期：高校在学時（予約採用）または大学入学後（在学採用4～5月、二次採用9～10月頃。全学年申請可能）

●支給期間：採用時から卒業時まで（受給途中での金額変更や辞退も可能）

●支給額：第一種（無利子貸与）〔自宅通学〕月額2万・3万・4万・5.4万円から選択

〔自宅外通学〕月額2万・3万・4万・5.4万・6.4万円から選択

※最高月額は基準を満たす方のみ ※日本学生支援機構給付奨学金との併給調整により支給制限あり

第二種（有利子貸与）月額2万円から12万円の間 1万円単位で選択

## 高等教育の修学支援新制度 (参考:2023年度 1,333名)

お金の心配なく大学で学ぶことができるよう、①給付型奨学金と②授業料・入学金の減額（授業料等減免）を支給する国の制度です。世帯の所得金額に基づき、支援区分が決定されます。

●申請時期：高校在学時（予約採用）または大学入学後（在学採用4～5月、二次採用9～10月頃。全学年申請可能）

●申請方法：日本学生支援機構給付奨学金に申請（給付奨学金の支援区分に合わせ、授業料等減免の支援区分も決定される）

●支給方法：①給付奨学金：月額を毎月指定口座へ振込 ②授業料等減免：各期納入期限までに学生納付金等を納入の後、各期減免額を還付

●支給期間：採用時から正規の卒業時まで（学業成績や収入・資産の判定により支給期間途中で停止や廃止、金額の変更あり）

●支給額

### ①給付奨学金(月額)(日本学生支援機構)(2024年度参考)

| 区 分  | 自宅通学             | 自宅外通学   |
|------|------------------|---------|
| 第Ⅰ区分 | 38,300円(42,500円) | 75,800円 |
| 第Ⅱ区分 | 25,600円(28,400円) | 50,600円 |
| 第Ⅲ区分 | 12,800円(14,200円) | 25,300円 |
| 第Ⅳ区分 | 9,600円(10,700円)  | 19,000円 |

※生活保護世帯で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人はカッコ内金額

### ②授業料等減免(半期ごと)(2024年度参考)

| 区 分        | 前期授業料減免額*1 | 後期授業料減免額*1 | 年間授業料減免額*2 | 入学金減免額*3 |
|------------|------------|------------|------------|----------|
| 第Ⅰ区分       | 350,000円   | 350,000円   | 700,000円   | 260,000円 |
| 第Ⅱ区分       | 233,400円   | 233,300円   | 466,700円   | 173,400円 |
| 第Ⅲ区分       | 116,700円   | 116,700円   | 233,400円   | 86,700円  |
| 第Ⅳ区分<br>*4 | 多子世帯       | 87,500円    | 175,000円   | 65,000円  |
|            | 理工農系       | 116,700円   | 233,400円   | 86,700円  |

\*1 減免額は授業料年額から支援を受ける月数により算出されるため、端数処理の都合上100円単位で増減する可能性があります。

\*2 毎年9月に実施される適格認定により、前期と後期で支援区分が変わる可能性があります。実際の年間減免額は、前期と後期の該当する支援区分の減免額合計です。

\*3 大学1年次の後期以降から支援を受ける人は「入学金」の減免は受けられません。

\*4 2024年度より支援対象が拡大し新設された区分です。第Ⅳ区分の「理工農系」は本学では工学部と情報学部が対象ですが、減免のみで給付奨学金は支給されません。多子世帯と理工農系のどちらも対象になる場合は多子世帯が優先されます。金額について2025年度に変更になる可能性があります。

## その他の奨学金

地方公共団体や民間育英団体から様々な奨学金の募集があります。都度、学内掲示とホームページでご案内します。

奨学金に関する情報は本学ホームページをご確認ください。

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/campuslife/scholarship/>



※奨学金制度については、変更になる可能性があります。学生課までお問い合わせください。

お問い合わせ：東北学院大学学生課 TEL 022-264-6472



# 学生納付金等

## 学生納付金等(2024年度参考)

(単位:円)

| 項目            | 学部 | 文学部英文学科・総合人文学科・歴史学科<br>経済学部・経営学部・法学部 |                |           | 工学部            |                |           |
|---------------|----|--------------------------------------|----------------|-----------|----------------|----------------|-----------|
|               |    | 入学時納付金<br>(前期)                       | 後期(10月)<br>納付金 | 合 計       | 入学時納付金<br>(前期) | 後期(10月)<br>納付金 | 合 計       |
| * 入 学 金       |    | 270,000                              | 0              | 270,000   | 270,000        | 0              | 270,000   |
| 授 業 料         |    | 390,000                              | 390,000        | 780,000   | 539,000        | 539,000        | 1,078,000 |
| 施 設 設 備 資 金   |    | 105,000                              | 105,000        | 210,000   | 130,000        | 130,000        | 260,000   |
| 実 験 実 習 料     |    |                                      |                |           | 35,000         | 35,000         | 70,000    |
| 教 育 充 実 費     |    | 10,000                               | 10,000         | 20,000    | 10,000         | 10,000         | 20,000    |
| 学 生 納 付 金 計   |    | 775,000                              | 505,000        | 1,280,000 | 984,000        | 714,000        | 1,698,000 |
| 後 援 会 費       |    | 16,000                               | 0              | 16,000    | 16,000         | 0              | 16,000    |
| * 同 窓 会 入 会 費 |    | 3,000                                | 0              | 3,000     | 3,000          | 0              | 3,000     |
| 同 窓 会 費       |    | 3,000                                | 0              | 3,000     | 3,000          | 0              | 3,000     |
| 学 術 振 興 会 費   |    | 500                                  | 0              | 500       | 500            | 0              | 500       |
| * 学 生 会 入 会 費 |    | 1,000                                | 0              | 1,000     | 1,000          | 0              | 1,000     |
| 学 生 会 費       |    | 6,000                                | 0              | 6,000     | 6,000          | 0              | 6,000     |
| 諸 会 費 計       |    | 29,500                               | 0              | 29,500    | 29,500         | 0              | 29,500    |
| 1 年 次 合 計     |    | 804,500                              | 505,000        | 1,309,500 | 1,013,500      | 714,000        | 1,727,500 |
| 2~4年次合計(年毎)   |    | 530,500                              | 505,000        | 1,035,500 | 739,500        | 714,000        | 1,453,500 |
| 4 年 間 合 計     |    | 2,396,000                            | 2,020,000      | 4,416,000 | 3,232,000      | 2,856,000      | 6,088,000 |

### 【注意】

- ①2025年度学生納付金等については、上記の金額が変更されることがあります。決定次第HPで発表します。また入学手続要項(合格者への配布資料)もご確認ください。
- ②本学学生納付金は、スライド制を導入しているため、在学期間中(翌年度以降)に改定されることがあります。
- ③\*印は入学時だけの納入となり、入学時納付金に含まれています。

## 入学手続に必要な金額(2024年度参考)

(単位:円)

| 選抜制度                                               | 手続方法(期限)            | 文学部英文学科・総合人文学科<br>歴史学科・経済学部<br>経営学部・法学部 | 工学部       |
|----------------------------------------------------|---------------------|-----------------------------------------|-----------|
| 編入学選抜A日程                                           | 一括納入[全納] (10月27日まで) | 804,500                                 | 1,013,500 |
| 総合型選抜A日程、学校推薦型選抜                                   | 一括納入[全納] (12月20日まで) | 804,500                                 | 1,013,500 |
| 総合型選抜B日程、資格取得による推薦B日程                              | 一括納入[全納] ( 1月10日まで) | 804,500                                 | 1,013,500 |
| 一般選抜前期日程、大学入学共通テスト利用<br>選抜前期日程、外国人留学生特別選抜          | 一括納入[全納] ( 2月20日まで) | 804,500                                 | 1,013,500 |
|                                                    | 分納 第一次手続 (2月20日まで)  | 270,000                                 | 270,000   |
|                                                    | 第二次手続 (3月 8日まで)     | 534,500                                 | 743,500   |
| 東日本スカラシップ選抜                                        | 一括納入[全納] ( 2月20日まで) | 804,500                                 | 1,013,500 |
| 一般選抜後期日程、大学入学共通テスト利用<br>選抜後期日程、編入学選抜B日程社会人特別<br>選抜 | 一括納入[全納] (3月22日まで)  | 804,500                                 | 1,013,500 |

## 学生納付金以外に必要なお金

### ●教科書代

履修する授業により異なります。教科書を使わない授業もあれば、教科書(1冊数百円から数千円)を使用する授業もあります。

### ●ノートパソコン代

授業等でノート型パソコンを使用します。詳しくは、入学手続の際にお知らせいたします。

### ●資格取得にかかる実習費等

【学部学科によって取得可能な資格が異なりますので、大学ホームページ等でご確認ください】

[2024年度参考](単位:円)

| 資格課程名               | 実習費等種類                   | 金額 ※1  |
|---------------------|--------------------------|--------|
| 教育職員<br>(教員免許状取得)※2 | 教育実習費                    | 16,000 |
|                     | 介護体験実習費<br>(小中学校免許取得の場合) | 11,000 |
| 学芸員                 | 博物館館園実習費                 | 9,000  |
|                     | 見学実習費※3                  | 62,000 |

| 資格課程名  | 実習費等種類   | 金額 ※1  |
|--------|----------|--------|
| 社会教育主事 | 社会教育実習費  | 10,000 |
| 日本語教員  | 日本語教育実習費 | 13,000 |
| 公認心理師  | 公認心理師実習費 | 17,000 |

※1 実習費等の金額については、若干変更になる部門もあります。

※2 ① 学部学科によって、取得できる免許状・教科が異なります。

② 中学校教諭一種免許状取得を出願条件として、2年次から4年次までの在学中3年間、聖徳大学(通信教育部)の通信科目およびスクーリング科目等を修得し、小学校教諭一種免許状が取得できる「小学校教諭一種免許状取得支援プログラム」があります。(学内選考のうえ決定されますが、履修に際しては、3年間で別途受講料等661,000円(予定)、小学校教育実習費10,000円が必要となります。)

※3 3泊4日京都・大阪方面【2023年度実績額】

### ●その他、通学の交通費、生活費などが必要となります。

(単位:円)

| 項目            | 学部 | 文学部教育学科・地域総合学部<br>人間科学部・国際学部 |                |           | 情報学部           |                |           |
|---------------|----|------------------------------|----------------|-----------|----------------|----------------|-----------|
|               |    | 入学時納付金<br>(前期)               | 後期(10月)<br>納付金 | 合 計       | 入学時納付金<br>(前期) | 後期(10月)<br>納付金 | 合 計       |
| * 入 学 金       |    | 270,000                      | 0              | 270,000   | 270,000        | 0              | 270,000   |
| 授 業 料         |    | 437,000                      | 437,000        | 874,000   | 437,000        | 437,000        | 874,000   |
| 施 設 設 備 資 金   |    | 125,000                      | 125,000        | 250,000   | 125,000        | 125,000        | 250,000   |
| 実 験 実 習 料     |    |                              |                |           | 35,000         | 35,000         | 70,000    |
| 教 育 充 実 費     |    | 10,000                       | 10,000         | 20,000    | 10,000         | 10,000         | 20,000    |
| 学 生 納 付 金 計   |    | 842,000                      | 572,000        | 1,414,000 | 877,000        | 607,000        | 1,484,000 |
| 後 援 会 費       |    | 16,000                       | 0              | 16,000    | 16,000         | 0              | 16,000    |
| * 同 窓 会 入 会 費 |    | 3,000                        | 0              | 3,000     | 3,000          | 0              | 3,000     |
| 同 窓 会 費       |    | 3,000                        | 0              | 3,000     | 3,000          | 0              | 3,000     |
| 学 術 振 興 会 費   |    | 500                          | 0              | 500       | 500            | 0              | 500       |
| * 学 生 会 入 会 費 |    | 1,000                        | 0              | 1,000     | 1,000          | 0              | 1,000     |
| 学 生 会 費       |    | 6,000                        | 0              | 6,000     | 6,000          | 0              | 6,000     |
| 諸 会 費 計       |    | 29,500                       | 0              | 29,500    | 29,500         | 0              | 29,500    |
| 1 年 次 合 計     |    | 871,500                      | 572,000        | 1,443,500 | 906,500        | 607,000        | 1,513,500 |
| 2～4年次合計(年毎)   |    | 597,500                      | 572,000        | 1,169,500 | 632,500        | 607,000        | 1,239,500 |
| 4 年 間 合 計     |    | 2,664,000                    | 2,288,000      | 4,952,000 | 2,804,000      | 2,428,000      | 5,232,000 |

④入学年度後期の学生納付金は10月に納入することになり、その振込依頼書は7月下旬を目安に送付します。

⑤入学翌年度からの学生納付金は、全納または前期(5月)と後期(10月)の2期に分けて納入することになり、その振込依頼書は4月下旬を目安にまとめて送付します。

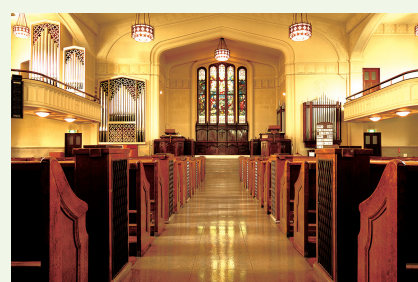
(単位:円)

| 選抜制度                                               | 手続方法(期限)            | 文学部教育学科<br>・地域総合学部<br>人間科学部・国際学部 | 情報学部    |
|----------------------------------------------------|---------------------|----------------------------------|---------|
| 編入学選抜A日程                                           | 一括納入[全納] (10月27日まで) | 871,500                          | 906,500 |
| 総合型選抜A日程、学校推薦型選抜                                   | 一括納入[全納] (12月20日まで) | 871,500                          | 906,500 |
| 総合型選抜B日程、資格取得による推薦B日程                              | 一括納入[全納] (1月10日まで)  | 871,500                          | 906,500 |
| 一般選抜前期日程、大学入学共通テスト利用<br>選抜前期日程、外国人留学生特別選抜          | 一括納入[全納] (2月20日まで)  | 871,500                          | 906,500 |
|                                                    | 分納 第一次手続 (2月20日まで)  | 270,000                          | 270,000 |
|                                                    | 第二次手続 (3月8日まで)      | 601,500                          | 636,500 |
| 東日本スカラシップ選抜                                        | 一括納入[全納] (2月20日まで)  | 871,500                          | 906,500 |
| 一般選抜後期日程、大学入学共通テスト利用<br>選抜後期日程、編入学選抜B日程社会人特別<br>選抜 | 一括納入[全納] (3月22日まで)  | 871,500                          | 906,500 |

## 「大学礼拝」について

キリスト教を建学の精神とする本学では、授業開講日において、土樋キャンパスの礼拝堂と五橋キャンパスの押川記念ホールで、定められた時間に、讃美歌を歌い、聖書を読み、説教に耳を傾け、祈りをささげます。

本学の学生にとって、この礼拝への参加は、普通の講義への出席と同様、権利であるとともに義務です。試験当日には、監督者から大学礼拝についての説明があり、質問がある場合には担当教員が応対いたします。



ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

# LIFE LIGHT LOVE



東北学院大学

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp>

東北学院大学

検索



スマホの方は上の  
二次元コードからも  
ご覧いただけます。

お問い合わせ

東北学院大学 アドミSSIONズ・オフィス  
〒980-8511  
仙台市青葉区土樋一丁目3番1号  
TEL.022-264-6455 FAX.022-264-6377  
E-mail : nyushi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

## 資料請求について (大学案内・受験ガイド)



ホームページ

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/request/>

お問い合わせ

東北学院大学 アドミSSIONズ・オフィス  
〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1  
TEL:022-264-6455 FAX:022-264-6377  
nyushi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp



携帯・スマホ：コチラからも  
資料請求ページへアクセス  
できます